

Cisco HyperFlex HX240 M6 Edge All Flash および ハイブリッド通話サーバ ノード

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリースバージョンについては、次のリンクを参照してください。

https://www.cisco.com/c/ja_jp/products/hyperconverged-infrastructure/hyperflex-hx-series/datasheet-listing.html



目次

概要	3
詳細図	5
シャーシ前面図：HXAF-E-240-M6SX (All Flash)	5
シャーシ背面図：HXAF-E-240-M6SX (All Flash)	6
シャーシ前面図：HX-E-240-M6SX (ハイブリッド)	9
シャーシ背面図：HX-E-240-M6SX (ハイブリッド)	10
ベース サーバ ノードの標準機能と特長	13
サーバの構成	16
ステップ 1 サーバーの型番を確認する	17
ステップ 2 ライザー カードを選択する (必須)	19
ステップ 3 CPU を選択する	20
ステップ 4 メモリを選択する	24
メモリ構成、特長	26
ステップ 5 ドライブ コントローラを選択	29
Cisco 12G SAS HBA	29
ステップ 6 ドライブを選択する	30
ステップ 7 オプション カードを選択します	35
ステップ 8 オプションの PCIe オプションカードアクセサリを選択する	37
ステップ 9 HyperFlex エッジ ネットワーク トポロジを選択する	40
ステップ 10 GPU カードの注文 (オプション)	42
ステップ 11 電源ユニットを注文する	43
ステップ 12 入力電源コードを選択する	44
ステップ 13 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択する	48
ステップ 14 セキュリティ デバイスを選択する (オプション)	49
ステップ 15 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション)	50
ステップ 16 ハイパーバイザ / ホスト オペレーティング システムを選択する	51
ステップ 17 HYPERFLEX データ プラットフォーム (HDXP) ソフトウェアを選択する	53
ステップ 18 Cisco Intersight	54
ステップ 19 インストール サービスを選択する	55
ステップ 20 サービスおよびサポート レベルを選択する	56
参考資料	64
HyperFlex エッジ 2 ノードの展開でサポートされているネットワークトポロジ	64
HyperFlex エッジ 3 および 4 ノードの展開でサポートされているネットワークトポロジ	71
シリアル ポートの詳細	78
KVM ケーブル	78
シャーシ	79
ライザー	81
ライザー カードの設定とオプション	83
スペア部品	89
CPU のアップグレードまたは交換	102
メモリのアップグレードまたは交換	103
技術仕様	104
寸法と重量	104
電力仕様	106
環境仕様	110
拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限	112
コンプライアンス要件	114

概要

Cisco HyperFlex エッジ システムは、遠隔地、ブランチ オフィス、およびエッジ環境への展開向けに最適化されています。Cisco HyperFlex の小規模構成である Cisco HyperFlex エッジは、Cisco UCS ファブリック インターコネクトと接続していない構成ながら、次世代ハイパーコンバージド プラットフォームの能力をすべて提供します。Cisco HyperFlex エッジ システムは、2、3、4 台の HX ノード構成をサポートし、CPU、メモリ、ストレージキャパシティのスケールアップ（スロットに空きがあればキャパシティドライブ追加）をサポートします。

注： HX220 M6 エッジは、クラスタ展開および管理の進行に Cisco Intersight が必要です。

Cisco HyperFlex エッジは、シングルおよびデュアルスイッチ設定の両方のオプションで既存のトップオブ ラック 1 GE または 10/25 GE スイッチを使用して動作します。HyperFlex エッジは、設置スペースが最小限の環境で導入できます。なお、UCS コンピュータ専用ノードとの組み合わせ構成はサポートされていません。

HyperFlex HX240 M6 エッジ All Flash / ハイブリッド サーバ ノードは、Cisco's HyperFlex ポートフォリオの機能を 2U 内で第 3 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ (Ice Lake)、CPU あたり 16 DIMM スロット (最大 256 GB の DIMM 容量を備えた 3200-MHz DDR4 DIMM) に拡張します。2 個の CPU の最大のメモリ容量は、ここに示されています。

- 8 TB (32 x 256 GB DDR4 DIMM)

次から 2 つのオプションから選択できます。

- **HXAF-E-240-M6SX (All Flash)** ([図 1](#)、[5 ページ](#)) を参照)

- 最大 24 台の前面 SFF SAS / SATA SSD のみ。
- I/O 中心型オプションは、3 つすべての背面ライザーを使用して最大 8 個の PCIe スロットを提供。
- ストレージ中心のオプションでは、背面ライザーの 1 つのスロットと合計を使用して 3 つの PCIe スロットと合計 4 つの SFF ドライブを 1 つの PCIe スロットを備えています。

- **HX-E-240-M6SX (ハイブリッド)** ([図 1](#)、[5 ページ](#)) を参照)

- 最大 24 台の前面 SFF SAS / SATA HDD および SSD。
- I/O 中心型オプションは、3 つすべての背面ライザーを使用して最大 8 個の PCIe スロットを提供。
- ストレージ中心のオプションでは、背面ライザーの 1 つのスロットと合計を使用して 3 つの PCIe スロットと合計 4 つの SFF ドライブを 1 つの PCIe スロットを備えています。

サーバには、次の目的で 1 つまたは 2 つの内部スロットがあります (サーバのタイプによって異なります)。

- Cisco 12G SAS パススルー HBA 用の 2 つのスロット。各 HBA は最大 16 台の SAS / SATA ドライブを制御します。



注： PCIe ドライブは CPU から直接制御されます。

HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノードには、2 つの LOM ポート (10Gbase-T LOM) と 1 つの 1 GbE 管理ポートがあります。モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) モジュールは、最大 2 個の 100 GbE ポートを備えています。シャーシ前面のコネクタは KVM 機能を提供します。

HyperFlex HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノードのすべての構成の正面図と背面図を参照してください。 [図1、\(4 ページ\)](#)

図 1 Cisco UCS HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード

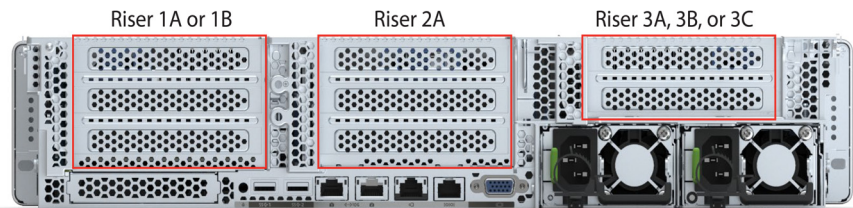
HXAF-E-240-M6SX (All Flash)

24 台の前面ドライブは SAS / SATA ソリッド ステート ドライブ (SSD) で、オプションで 4 台の SAS / SATA 背面ドライブ

前面図詳細は [図2、\(5 ページ\)](#) を参照してください



背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図3、\(6 ページ\)](#) を参照)



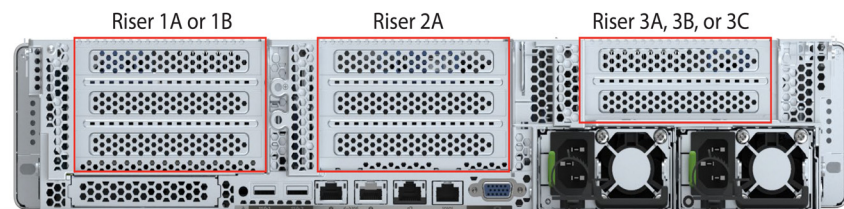
HX-E-240-M6SX (ハイブリッド)

24 台の前面ドライブは SAS / SATA ハード ドライブ (HDD) とソリッド ステート ドライブ (SSD) で、オプションで 4 台の SAS / SATA 背面ドライブ

前面図詳細は [図4、\(9 ページ\)](#) を参照してください



背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図5、\(10 ページ\)](#) を参照)

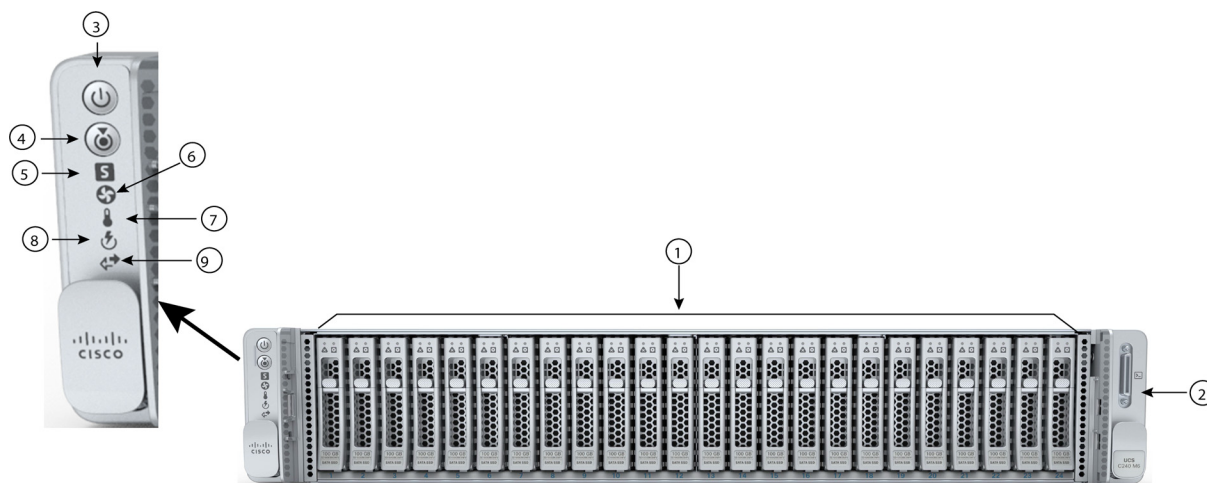


詳細図

シャーシ前面図 : HXAF-E-240-M6SX (All Flash)

図2 は、24 台の前面 SAS / SATA ドライブで構成された HXAF-E-240-M6SX (All Flash) サーバ ノードの前面図です。オプションで 4 台の SAS / SATA 背面ドライブ。

図 2 シャーシの前面図

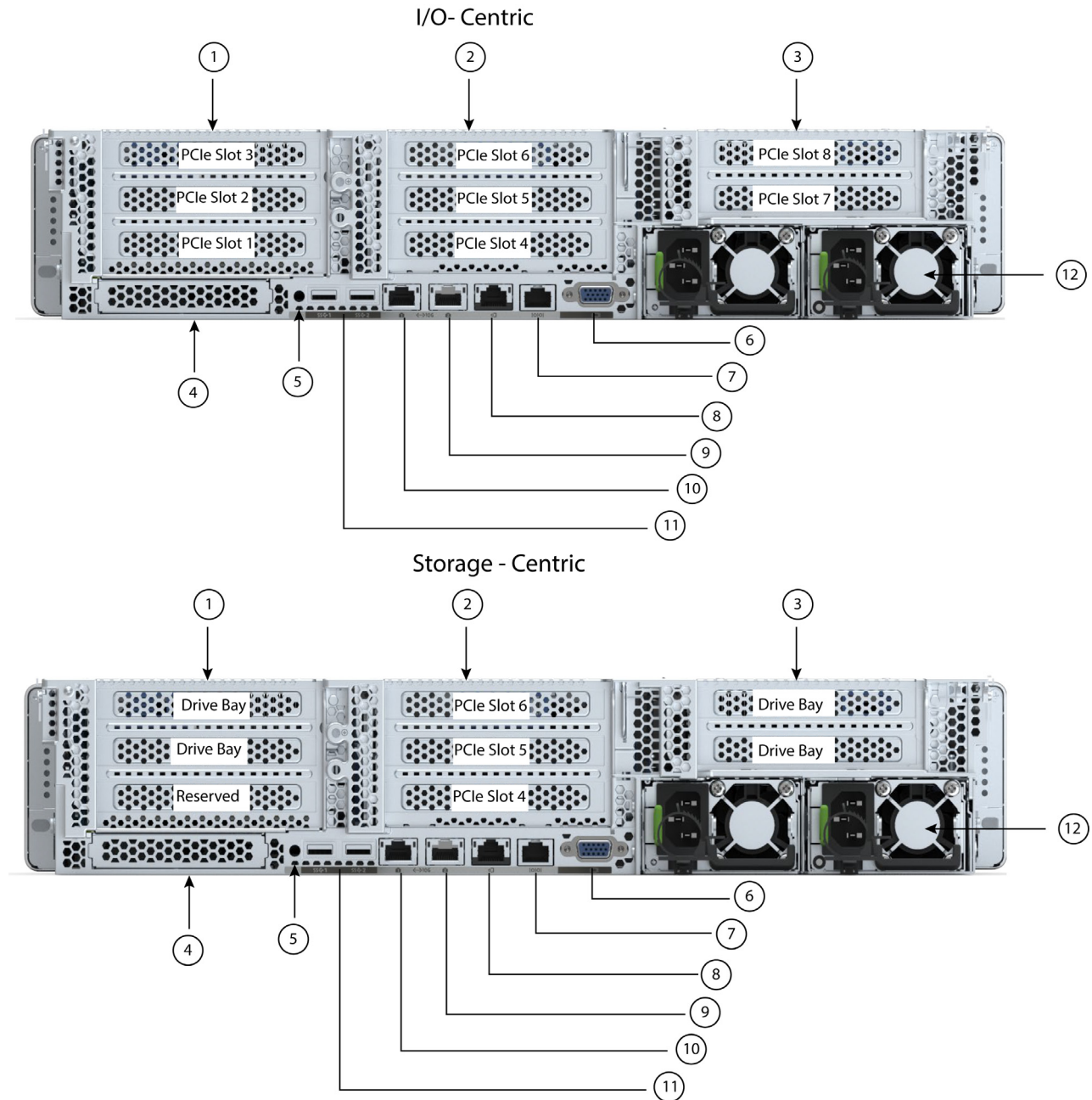


1	ドライブ ベイ 1 ~ 24 は SAS/SATA ステートドライブ (SSD) のみをサポートします。 注： NVMe ドライブは HyperFlex All flash エッジ ノードではサポートされません。	6	ファン ステータス LED
2	KVM コネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアル コネクタ X 1 を装備した KVM ケーブルで使用)	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン / 電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ユニット 識別ボタン /LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED	-	-

シャーシ背面図 : HXAF-E-240-M6SX (All Flash)

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。I/O 中心のバージョンでは、すべての PCIe スロットが表示されます。ストレージ中心のバージョンは、PCIe ライザーとストレージベイの組み合わせを示します。

図 3 シャーシの背面図



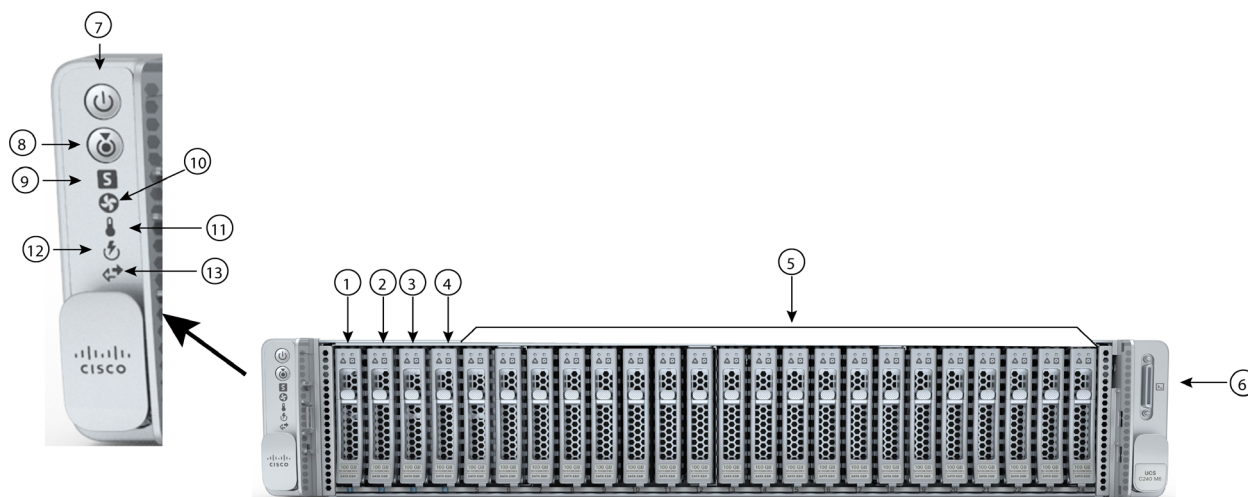
1	<p>次の2つのライザー1オプションがあります。</p> <p>ライザー 1A (I/O 中心、CPU1 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 次の3個のPCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> • スロット 1 = フルハイト、3/4 レングス、x8、NCSI • スロット 2 = フルハイト、フルレングス、x16、NCSI • スロット 3 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし <p>ライザー 1B (ストレージ中心)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2個のSFF ドライブ (SAS/SATA) をサポート <ul style="list-style-type: none"> • スロット 1 は予約されています • スロット 2 (ドライブ ベイ 102)、x4 (CPU1 制御) • スロット 3 (ドライブ ベイ 101)、x4 (CPU1 制御) • サーバでハードウェア ドライブ コントローラ カード (SAS HBA) を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA SSD がサポートされます。 <p>詳細については、ライザーカードの設定とオプション (83 ページ) を参照してください。</p> <p>注：NVMe ドライブは HyperFlex エッジ ノードではサポートされません。</p>	7	COM ポート (RJ45 コネクタ)
2	<p>ライザー 2A (常に I/O 中心、CPU2 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 次の3個のPCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> • スロット 4 はフルハイト、3/4 レングス、x8 • スロット 5 はフルハイト、フルレングス、x16 • スロット 6 はフルハイト、フルレングス、x8 <p>詳細については、ライザーカードの設定とオプション (83 ページ) を参照してください。</p>	8	1 GbE 専用イーサネット管理ポート

<p>3</p>	<p>ライザー 3 には 2 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 3A (I/O 中心、CPU2 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> • スロット 7 = フルハイト、フルレンジ、x8、NCSI なし • スロット 8 = フルハイト、フルレンジ、x8、NCSI なし <p>ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2 個の SFF ドライブ (SAS/SATA) をサポート <ul style="list-style-type: none"> • スロット 7 (ドライブ ベイ 104)、x4 • スロット 8 (ドライブ ベイ 103)、x4 • サーバでハードウェア ドライブ コントローラ カード (SAS HBA) を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA SSD がサポートされます。 <p>ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 個のフルハイト、フルレンジ、ダブル幅 GPU (PCIe スロット 7 のみ)、x16 <ul style="list-style-type: none"> • スロット 8 はダブル幅 GPU でブロックされています <p>詳細については、ライザー カードの設定とオプション (83 ページ) を参照してください。</p>	<p>9 -10</p>	<p>デュアル 1/10 GbE イーサネット ポート (LAN1、LAN2)</p> <p>LAN1 は左側のコネクタ、 LAN2 が右側のコネクタ</p>
<p>4</p>	<p>モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) カード スロット (X 16)</p>	<p>11</p>	<p>USB 3.0 ポート (2 個)</p>
<p>5</p>	<p>システム ID プッシュボタン /LED</p>	<p>12</p>	<p>電源 (2 台)</p>
<p>6</p>	<p>VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)</p>	<p>-</p>	<p>-</p>

シャーシ前面図 : HX-E-240-M6SX (ハイブリッド)

図2は、24 台の前面 SAS / SATA ドライブで構成された HX-E-240-M6SX (ハイブリッド) サーバ ノードの前面図です。オプションで 4 台の SAS/SATA 背面ドライブ。

図 4 シャーシの前面図

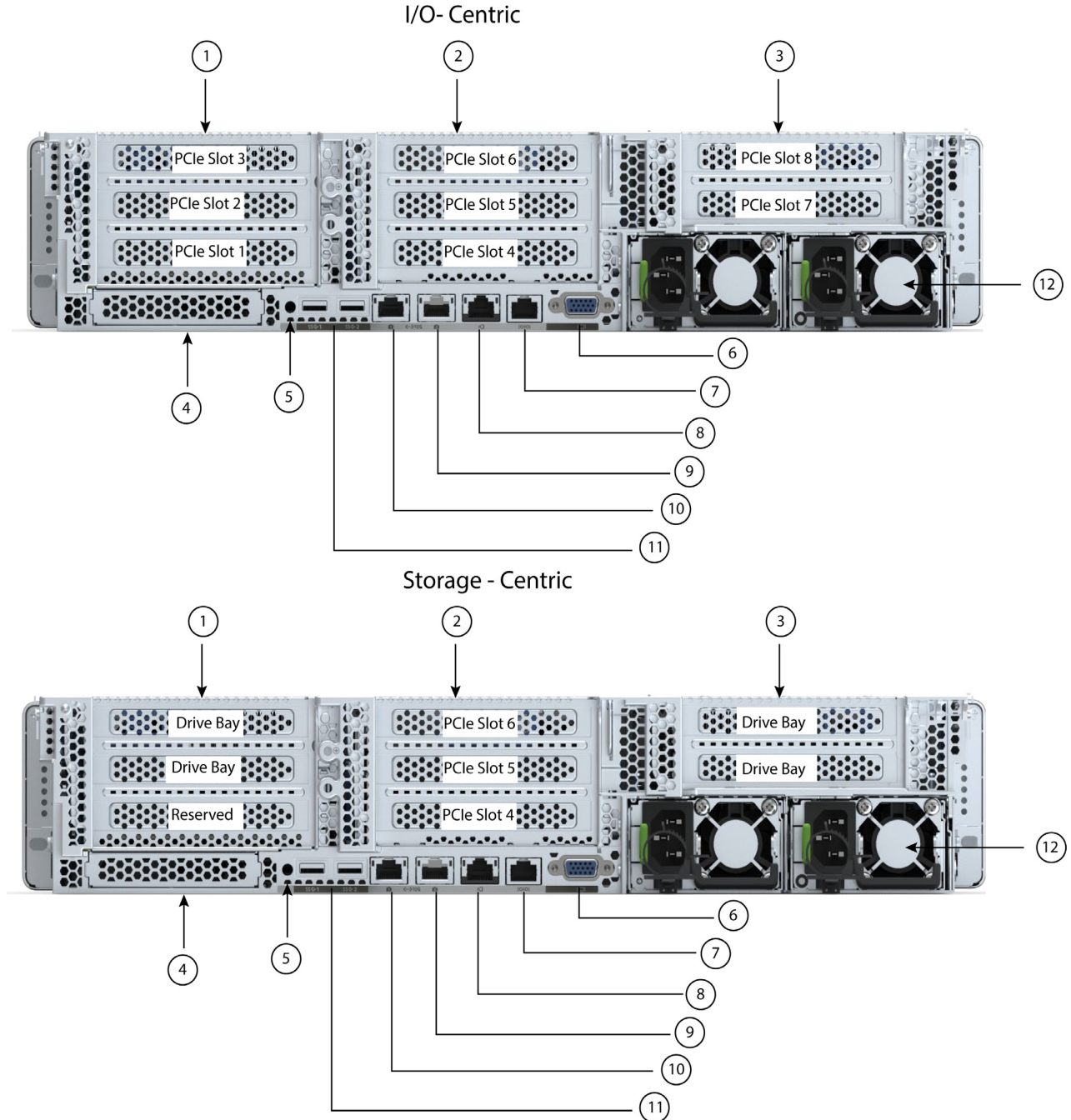


1 ~ 4	ドライブ ベイ 1 - 4 は SAS/SATA ハード ドライブ (HDD) およびソリッド ステート ドライブ (SSD) をサポートします。 注: NVMe ドライブは HyperFlex エッジ ノードではサポートされません。	9	システム ステータス LED
5	ドライブ ベイ 5 - 24 は SAS / SATA ハード ドライブ (HDD) のみをサポートします。	10	ファン ステータス LED
6	KVM コネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアル コネクタ X 1 を装備した KVM ケーブルで使用)	11	温度ステータス LED
7	電源ボタン / 電源ステータス LED	12	電源装置ステータス LED
8	ユニット 識別ボタン / LED	13	ネットワーク リンク アクティビティ LED

シャーシ背面図 -HX-E-240-M6SX (ハイブリッド)

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。I/O 中心のバージョンでは、すべての PCIe スロットが表示されます。ストレージ中心のバージョンは、PCIe ライザーとストレージベイの組み合わせを示します。

図 5 シャーシ背面図



1	<p>次の2つのライザー1オプションがあります。</p> <p>ライザー 1A (I/O 中心、CPU1 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 次の3個のPCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> • スロット 1 = フルハイト、3/4 レングス、x8、NCSI • スロット 2 = フルハイト、フルレングス、x16、NCSI • スロット 3 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし <p>ライザー 1B (ストレージ中心)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2個のSFFドライブ(SAS/SATA)をサポート <ul style="list-style-type: none"> • スロット 1 は予約されています • スロット 2 (ドライブ ベイ 102)、x4 (CPU1 制御) • スロット 3 (ドライブ ベイ 101)、x4 (CPU1 制御) • サーバでハードウェアドライブコントローラカード(SAS HBA)を使用する場合は、背面ベイでSAS/SATA HDDがサポートされます。 <p>詳細については、ライザーカードの設定とオプション (83 ページ)を参照してください。</p> <p>注：NVMeドライブはHyperFlex エッジ ノードではサポートされません。</p>	7	COMポート (RJ45 コネクタ)
2	<p>ライザー 2A (常に I/O 中心、CPU2 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 次の3個のPCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> • スロット 4 はフルハイト、3/4 レングス、x8 • スロット 5 はフルハイト、フルレングス、x16 • スロット 6 はフルハイト、フルレングス、x8 <p>詳細については、ライザーカードの設定とオプション (83 ページ)を参照してください。</p>	8	1 GbE 専用イーサネット管理ポート

<p>3</p>	<p>次の 2 つのライザー 3 オプションがあります。</p> <p>ライザー 3A (I/O 中心、CPU2 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> • スロット 7 = フルハイト、フルレンジス、x8、NCSI なし • スロット 8 = フルハイト、フルレンジス、x8、NCSI なし <p>ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2 個の SFF ドライブ (SAS/SATA) をサポート <ul style="list-style-type: none"> • スロット 7 (ドライブ ベイ 104)、x4 • スロット 8 (ドライブ ベイ 103)、x4 • サーバでハードウェア ドライブ コントローラ カード (SAS HBA) を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA HDD がサポートされます。 <p>ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 個のフルハイト、フルレンジス、ダブル幅 GPU (PCIe スロット 7 のみ)、x16 <ul style="list-style-type: none"> • スロット 8 はダブル幅 GPU でブロックされています <p>詳細については、ライザー カードの設定とオプション (83 ページ) を参照してください。</p>	<p>9 -10</p>	<p>デュアル 1/10 GbE イーサネット ポート (LAN1、LAN2)</p> <p>LAN1 は左側のコネクタ、</p> <p>LAN2 が右側のコネクタ</p>
<p>4</p>	<p>モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) カード スロット (X 16)</p>	<p>11</p>	<p>USB 3.0 ポート (2 個)</p>
<p>5</p>	<p>システム ID プッシュボタン /LED</p>	<p>12</p>	<p>電源 (2 台)</p>
<p>6</p>	<p>VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)</p>	<p>-</p>	<p>-</p>




注：特定のライザー スロットの GPU サポートについては、[表 18 \(42 ページ\)](#) を参照してください。

ベース サーバ ノードの標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリ容量など）については、[サーバの構成 \(16 ページ\)](#) を参照してください。

表 1 機能および特長

機能 / 特長	説明
シャーシ	2 ラック ユニット (2RU) シャーシ
CPU	1 台または 2 台の第 3 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ (Ice Lake)
チップセット	Intel® C621A シリーズチップセット
メモリ	レジスタード DIMM (RDIMM) または低負荷 DIMM (LRDIMM) 用の 32 スロット
マルチビット エラー保護	このサーバはマルチビット エラー保護をサポートします。
ビデオ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Matrox G200e ビデオ / グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 ■ 組み込み DDR メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします (デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます) ■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。 ■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC ■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス
電源サブシステム	<p>以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1050 W (AC) ■ 1050 W (DC) ■ 1600 W (AC) ■ 2300 W (AC) <p>最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1+1 の冗長性を確保できます。</p>
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
ACPI	このサーバは、Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 6.2 規格をサポートしています。
ファン	ホットスワップ可能なファン (前面から背面への冷却用エアフロー) X 6
拡張スロット	<ul style="list-style-type: none"> ■ ライザー 1A (3 PCIe スロット) ■ ライザー 1B (ドライブ ベイ X 2) ■ ライザー 2A (3 PCIe スロット) ■ ライザー 3A (2 PCIe スロット) ■ ライザー 3B (2 つのドライブ ベイ) ■ ライザー 3C (フルレンジ、ダブル幅 GPU 1 個) <p> 注: すべてのライザーがすべてのサーバ設定オプションで使用できるわけではありません。ライザー 1、ライザー 2、およびライザー 3 の詳細については、ライザー カードの設定とオプション (83 ページ) を参照してください。</p>

機能 / 特長	説明
インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ 背面パネル <ul style="list-style-type: none"> • 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート • 2 つの 10Gbase-T LOM ポート • RS-232 シリアル ポート (RJ45 コネクタ) x 1 • DB15 VGA コネクタ x 1 • USB 3.0 ポートコネクタ x 2 • 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット x 1 ■ 前面パネル <ul style="list-style-type: none"> • KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備)
内部ストレージ デバイス	<p><u>ドライブ ストレージ:</u> これは別の 2 つのノードで注文可能です。:</p> <p>HXAF-E-240-M6SX (All Flash) :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 24 台の SFF ソリッド ステート ドライブ (SSD) が搭載可能。24 台のドライブは次のように使用されます。 <ul style="list-style-type: none"> • SAS/SATA SSD X 3 ~ 22 (容量用) • SAS/SATA SSD X 1 (キャッシング用) • SAS/SATA SSD (HXDP 操作用のシステム ドライブ) ■ 最大 4 台の背面 SAS/SATA ドライブ (オプション) <p>HX-E-240-M6SX (ハイブリッド) :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 24 台の SFF ハード ドライブ (HDD) およびソリッド ステート ドライブ (SSD)。24 台のドライブは次のように使用されます。 <ul style="list-style-type: none"> • 3 ~ 22 台の SAS HDD (容量用) • SAS/SATA SSD X 1 (キャッシング用) • SAS/SATA SSD (HXDP 操作用のシステム ドライブ) ■ 最大 4 台の背面 SAS/SATA ドライブ (オプション) <p><u>他のストレージ:</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ マザーボード上のミニストレージ モジュール コネクタは、2 つの SATA M.2 SSD を保持するブート用に最適化された RAID コントローラ キャリアをサポートします。容量の異なる SATA M.2 SSD の同時使用はサポートされません。このミニストレージ モジュールは次の用途に使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> • ESXi ハイパーバイザ ブートおよび HyperFlex ストレージコントローラ VM
組み込み管理 プロセッサ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。</p> <p>CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポート、1GE/10GE LOM ポート、または Cisco 仮想インターフェイス カード (VIC) を介して CIMC にアクセスできます。</p> <p>CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント (Cisco 12G SAS HBA など) を管理します。</p>

機能 / 特長	説明
ストレージコントローラ	1 個または 2 個の 12G SAS HBA を専用スロットに接続します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ Cisco M6 12G SAS HBA <ul style="list-style-type: none"> • RAID はサポートされません • JBOD/ パススルー モードのサポート • 各 HBA 最大 16 台の内蔵 SAS/SATA ドライブをサポートします
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット	マザーボードの mLOM 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。 <ul style="list-style-type: none"> ■ Cisco 仮想インターフェイス カード
追加の NIC (オプション)	マザーボードの PCIe スロット 1 と PCIe スロット 2 には、次のカードを柔軟に装着できます。 <ul style="list-style-type: none"> ■ Intel i350 クアッド ポート 1G 銅製 PCIe ■ Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC ■ Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC ■ Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC ■ Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC ■ Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
Intersight	Intersight は、サーバ管理機能を提供します。
CIMC	Cisco Integrated Management Controller 4.2(1) ??

サーバの構成

Cisco UCS HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノードを設定するには、次の手順に従います。

- [ステップ1 サーバーの型番を確認するページ17](#)
- [ステップ2 ライザー カードを選択する \(必須\) ページ19](#)
- [ステップ3 CPU を選択するページ20](#)
- [ステップ4 メモリを選択するページ24](#)
- [ステップ5 ドライブ コントローラを選択ページ29](#)
- [ステップ6 ドライブを選択するページ30](#)
- [ステップ7 オプション カードを選択しますページ35](#)
- [ステップ8 オプションのPCIe オプションカードアクセサリを選択するページ37](#)
- [ステップ9 HyperFlex エッジ ネットワーク トポロジを選択するページ40](#)
- [ステップ10 GPU カードの注文 \(オプション\) ページ42](#)
- [ステップ11 電源ユニットを注文するページ43](#)
- [ステップ12 入力電源コードを選択するページ44](#)
- [ステップ13 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択するページ48](#)
- [ステップ14 セキュリティ デバイスを選択する \(オプション\) ページ49](#)
- [ステップ15 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する \(オプション\) ページ50](#)
- [ステップ16 ハイパーバイザ/ ホスト オペレーティング システムを選択するページ51](#)
- [ステップ17 HYPERFLEX データ プラットフォーム \(HDXP\) ソフトウェアを選択するページ53](#)
- [ステップ18 Cisco Intersight ページ54](#)
- [ステップ19 インストール サービスを選択するページ55](#)
- [ステップ20 サービスおよびサポート レベルを選択するページ56](#)

ステップ 1 サーバーの型番を確認する

表 2 主要ラインのバンドル (MLB) の PID

製品 ID (PID)	説明
HX-M6-MLB	HX/HXAF/EDG M6 MLB この主要ライン バンドル (MLB) は、Intersight および HXDP ソフトウェア スペア PID と HyperFlex All Flash、ハイブリッドおよびエッジ サーバ ノードで構成されています。

サーバーの製品識別子 (PID) を表 3 から選択します。

表 3 HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド ベース サーバ ノードの PID

製品 ID (PID)	説明
HXAF-E-240-M6SX1 (All Flash)	Cisco HyperFlex HX240 All Flash エッジ サーバには、24 ドライブ バックプレーンの スモール フォーム ファクタ (SFF) ドライブが搭載されています。 <ul style="list-style-type: none"> ■ フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。 ■ オプションで、背面に 4 つの SAS/SATA ドライブ ■ CPU、メモリ、ドライブ、PCIe カード、電源は含まれません。
HX-E-240-M6SX (ハイブリッド) ¹	Cisco HyperFlex HX240 ハイブリッド エッジ サーバには、24 ドライブ バックプレーンの スモール フォーム ファクタ (SFF) ドライブがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ■ フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。 ■ オプションで、背面に 4 つの SAS/SATA ドライブ ■ CPU、メモリ、ドライブ、PCIe カード、電源は含まれません。

注：

1. この型番は、承認済みバンドル以外で購入することはできません (MLB で注文する必要があります)。

HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド ベース サーバ ノードには、電源、CPU、DIMM、ハードディスクドライブ (HDD)、ソリッドステートドライブ (SSD) ライザー 1、ライザー 2、ライザー 3、工具不要レールキット、またはオプションカード。

スイッチ構成およびネットワーク冗長性の要件に基づいて、1 つの HyperFlex ネットワーク トポロジを選択する必要があります。トポロジを選択すると、必要なネットワーク アダプタが構成に自動的に追加されます。

HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド クラスタ：

HyperFlex エッジ クラスタは、2、3、または 4 ノード構成で設定できます。HyperFlex エッジでは、単一ノード クラスタおよび 4 ノードを超えるクラスタはサポートされません。



注：

- 以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。
- 同じノードや HX クラスタ内の今後の拡張やドライブの互換性については、「[Cisco HyperFlex ドライブの互換性](#)」マニュアルを参照してください。

ステップ 2 ライザー カードを選択する (必須)

表 4 からライザーを選択します。

表 4 ライザーの PID

製品 ID (PID)	説明
HX-RIS1A-240M6 (デフォルトライザー)	C240 M6 ライザー 1A (CPU1 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ PCIe スロット 1 (下部スロット): フルハイト、長さ 3/4、NCSI ■ PCIe スロット 2 (中央のスロット): フルハイト、フルレングス (GPU カード)、x16、NCSI ■ PCIe スロット 3 (上部スロット): フルハイト、フルレングス、x8
HX-RIS1B-240M6 (ストレージライザー)	C240 M6 ライザー 1B (CPU1 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 1 が予約されています ■ スロット 2 (中央スロット、2.5 インチ ドライブ ベイ 102)、x4 ■ スロット 3 (上部スロット、2.5 インチ ドライブ ベイ 101)、x4
UCSC-RIS2A-240M6 (デフォルトライザー)	C240 M6 ライザー 2A (CPU2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 4 (底面のスロット): フルハイト、3/4 レングス、x8、NCSI ■ スロット 5 (中央のスロット): フルハイト、フルレングス (GPU カード)、x16、NCSI ■ スロット 6 (上部スロット): フルハイト、フルレングス、x8
HX-RIS3A-240M6 (デフォルトライザー)	C240 M6 ライザー 3A (CPU2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 (下部スロット): フルハイト、フルレングス (GPU カード)、x8 ■ スロット 8 (上部スロット): フルハイト、フルレングス (GPU カード)、x8
HX-RIS3B-240M6 (ストレージライザー)	C240 M6 ライザー 3B (CPU2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 (下部スロット、2.5 インチ ドライブ ベイ 104)、x4 ■ スロット 8 (上部スロット、2.5 インチ ドライブ ベイ 103)、x4
HX-RIS3C-240M6 (GPU ライザー)	C240 M6 ライザー 3C (CPU2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ スロット 7 は、1 つのフルハイト、フルレングス、ダブル幅の GPU (PCIe スロット 7 のみ)、x16 ■ スロット 8 が倍幅 GPU によってブロックされる



注:

カードが取り付けられていない PCIe スロットがある場合は、そのスロットのブランキングパネルを注文する必要があります (UCSC-FBRS2-C240M6 = ライザー 2 の場合、UCSC-FBRS3-C240M6 = ライザー 3 の場合)。

詳細については、[ライザーカードの設定とオプション \(83 ページ\)](#) を参照してください。

ステップ 3 CPU を選択する

CPU の標準機能は次のとおりです。

- 第 3 世代 Intel® Xeon® Scalable Processor (Ice Lake)
- Intel® C621A シリーズ チップセット
- 最大 60 MB のキャッシュ サイズ
- 最大 40 コア

CPU を選択する

使用可能な CPU を [表 5](#) に示します。

表 5 使用可能な CPU

製品 ID (PID)	クロック 周波数 GHz	消費電力 (W)	キャッ シュサイ ズ (MB)	コア	UPI ¹ リンク (GT/s)	サポートする DDR4 DIMM の最 大クロック (MHz) ²
8000 シリーズ プロセッサ						
HX-CPU-I8380	2.3	270	60	40	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I8368	2.4	270	57	38	3 at 11.2	3200
UCSX-CPU-I8362	2.8	265	48	32	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I8360Y	2.4	250	54	36	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I8358P	2.6	240	48	32	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I8358	2.6	250	48	32	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I8352Y	2.2	205	48	32	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I8352V	2.1	195	54	36	3 at 11.2	2933
UCSX-CPU-I8352M	2.3	185	48	32	3 at 11.2	2933
HX-CPU-I8352S	2.2	205	48	32	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I8351N ³	2.4	225	54	36	0	2933
6000 シリーズ プロセッサ						
HX-CPU-I6354	3.0	205	39	18	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6348	2.6	235	42	28	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6346	3.1	205	36	16	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6342	2.8	230	36	24	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6338N	2.2	185	48	32	3 at 11.2	2666
HX-CPU-I6338T	2.1	165	36	24	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6338	2.0	205	48	32	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6336Y	2.4	185	36	24	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6334	3.6	165	18	8	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6330N	2.2	165	42	28	3 at 11.2	2666

表 5 使用可能な CPU

製品 ID (PID)	クロック周波数 GHz	消費電力 (W)	キャッシュサイズ (MB)	コア	UPI ¹ リンク (GT/s)	サポートする DDR4 DIMM の最大クロック (MHz) ²
HX-CPU-I6330	2.0	205	42	28	3 at 11.2	2933
HX-CPU-I6326	2.9	185	24	16	3 at 11.2	3200
HX-CPU-I6314U ⁴	2.3	205	48	32	0	3200
HX-CPU-I6312U ⁵	2.4	185	36	24	0	3200
5000 シリーズ プロセッサ						
HX-CPU-I5320T	2.3	150	30	20	3 at 11.2	2933
HX-CPU-I5320	2.2	185	39	26	3 at 11.2	2933
HX-CPU-I5318N	2.1	150	36	24	3 at 11.2	2666
HX-CPU-I5318S	2.1	165	36	24	3 at 11.2	2933
HX-CPU-I5318Y	2.1	165	36	24	3 at 11.2	2933
HX-CPU-I5317	3.0	150	18	12	3 at 11.2	2933
HX-CPU-I5315Y	3.2	140	12	8	3 at 11.2	2933
4000 シリーズ プロセッサ						
HX-CPU-I4316	2.3	150	30	20	2 at 10.4	2666
HX-CPU-I4314	2.4	135	24	16	2 at 10.4	2666
HX-CPU-I4310T	2.3	105	15	10	2 at 10.4	2666
HX-CPU-I4310	2.1	120	18	12	2 at 10.4	2666
HX-CPU-I4309Y	2.8	105	12	8	2 at 10.4	2666

注：

- UPI = Ultra Path インターコネクト
- 一部の CPU について、[表 7 \(25 ページ\)](#) に示すメモリアクセス速度よりも高速または低速な DIMM を選択した場合、DIMM のクロック速度は、CPU 側のメモリアクセスクロックと DIMM クロックのうちの低い方になります。
- HX-CPU-I8351N CPU の最大数は 1 です
- HX-CPU-I6314U CPU の最大数は 1 です
- HX-CPU-I6312U CPU の最大数は 1 です



注意： 28° C [82.4° F] 以上で動作する第 3 世代 Intel® Xeon® Scalable Processors (Ice Lake) で構成するシステムの場合、ファン障害があるか、Intel® Advanced Vector Extensions 512 (Intel® AVX-512) などの重い命令セットを多用してワークロードを実行すると、システムイベントログ (SEL) に記録された関連イベントで熱障害やパフォーマンス障害が発生する場合があります。

NVIDIA A10 または A100 が取り付けられている場合、または背面 HDD が取り付けられている場合は、28°C (82.4°F) の制限が 25°C (77°F) に変更されます。

表 6 CPU サフィックス

CPU サフィックス	説明書	特長
N	最適化されたネットワーク	L3 転送、5G UPF、OVS DPDK、VPP FIB ルータ、VPP IPsec、Web サーバ / NGINX、vEPC、vBNG、vCMTS などのネットワーク アプリケーションでの使用に最適化されています。SKU は基本周波数が高く、TDP が低く、最適なパフォーマンス / ワットを実現します。
L	クラウド最適化	クラウド IaaS 環境向けに特別に設計された SKU は、制約された TDP でより高い周波数を提供します。
V	クラウド最適化	クラウド環境向けに特別に設計された SKU は、高いラック密度を実現し、TCO \$ あたりの VM / コアを最大化します。
T	High T ケース	Network Environment-Building System (NEBS) 環境向けに設計された SKU
U	1 ソケット最適化	コア、メモリ帯域幅、およびシングル プロセッサから利用可能な IO 容量によって適切に提供されるターゲットプラットフォーム向けに最適化
S	最大 SGX エンクリプション サイズ	最大 SGX エンクリプション サイズ (512GB) をサポートし、ワークロードまたはサービスの最も機密性の高い部分を強化および保護します
M	メディアと AI の最適化	メディア、AI、HPC セグメントを最適化して TDP を低くし、周波数を上げて高いパフォーマンスを実現します
Y	速度選択 : パフォーマンス プロファイル	Intel® Speed Select テクノロジーは、特定のコア数に対して保証された基本周波数を設定し、このパフォーマンス プロファイルを特定のアプリケーション / ワークロードに割り当てて、パフォーマンス要件を保証する機能を提供します。また、実行時に設定を構成し、追加の周波数プロファイル設定の機会を提供します。

サポートされる構成

(1) DIMM のみの構成 :

- 次のリストから CPU を選択し、1 つまたは同一のものを 2 つ使用します。[表 5 使用可能な CPU ページ 20](#)

(2) 1 CPU 構成

- 次のいずれかの行から CPU を 1 つ選択します。[表 5 使用可能な CPU ページ 20](#)
- HX Edge は 10 コア以上のシングル ソケットをサポート

(3) 2 CPU 構成

- 次のいずれかの行から同一仕様の CPU を 2 つ選択します。[表 5 使用可能な CPU ページ 20](#)



注 :

- 2 つの CPU 設定に 2 個の I8351N または 2 個の I6314U あるいは I6312U CPU は混在することができません。
- 1 つの I8351N CPU、1 つの I6314U CPU、または 1 つの I6312U CPU を搭載したサーバを設定する場合、これらの CPU を 2 つ搭載した 2 CPU システムにアップグレードすることはできません。

注意事項

- 選択する 1 つまたは 2 つの CPU は、必要なサーバの機能に応じて異なります。次の項を参照してください。
 - [ステップ 4 メモリを選択するページ 24](#)
 - [ステップ 5 ドライブ コントローラを選択ページ 29](#)
 - [ステップ 6 ドライブを選択するページ 30](#)
 - [ステップ 7 オプション カードを選択しますページ 35](#)

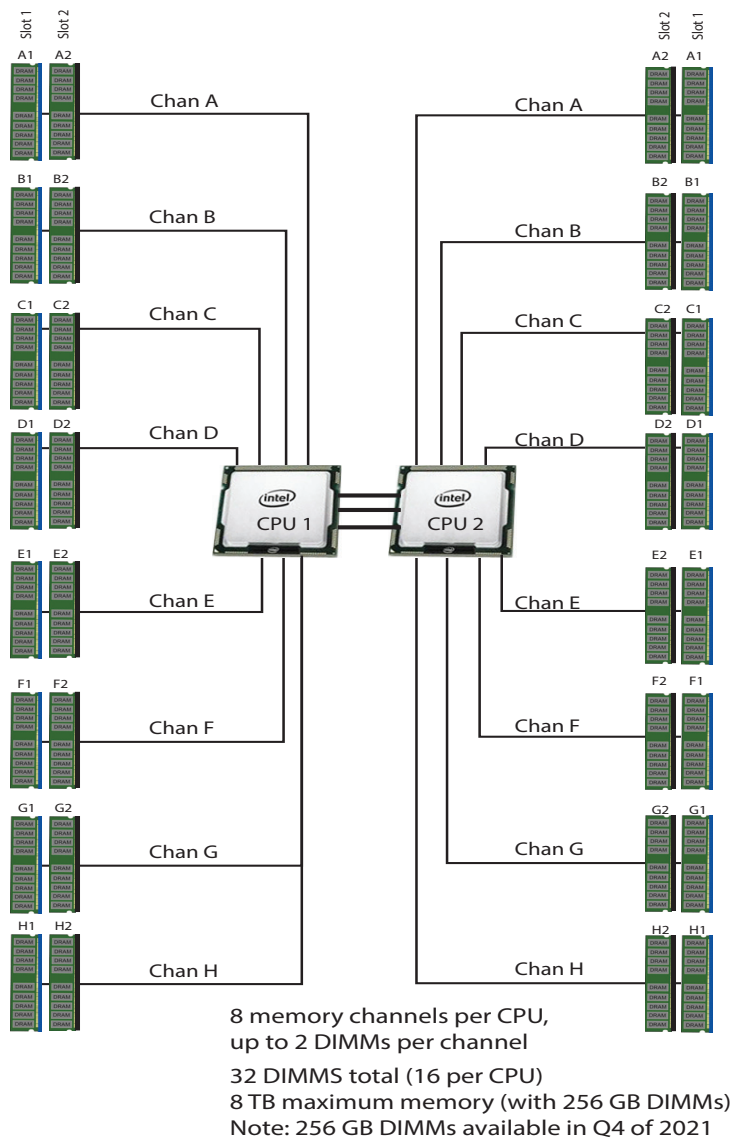
ステップ 4 メモリを選択する

HX240 M6 Edge All Flash/ ハイブリッド サーバー ノードで使用可能なメモリの主な特徴は次のとおりです。

- クロック速度 : 3200 MHz
- DIMM あたりのランク : 1、2、4、または 8
- 動作時の電圧 : 1.2 V
- 登録済み ECC DDR4 DIMMS (RDIMM)、低負荷 DIMM (LRDIMM)

図 6 に示されているように、メモリは、CPU あたり 8 個のメモリチャンネルと、チャンネルあたり最大 2 個の DIMM で構成されます。

図 6 HX240 M6 エッジ All Flash / Hybrid Server Nodes Memory Organization



DIMM の選択

表 7 に、サポートされるメモリ DIMM を示します。

表 7 使用可能な DDR4 DIMM

製品 ID (PID)	PID の説明	Voltage	ランク / DIMM
3200-MHz DIMMs			
HX-MR-X16G1RW	16 GB RDIMM SRx4 3200 (8Gb)	1.2 V	1
HX-MR-X32G1RW	32 GB RDIMM SRx4 3200 (16Gb)	1.2 V	1
HX-MR-X32G2RW	32 GB RDIMM DRx4 3200 (8Gb)	1.2 V	2
HX-MR-X64G2RW	64 GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)	1.2 V	2
HX-ML-128G4RW	128 GB LRDIMM QRx4 3200 (16Gb) (非 -3DS)	1.2 V	4
HX-ML-256G8RW ^{1,2}	256 GB LRDIMM 8Rx4 3200 (16Gb) (3D)	1.2 V	8
DIMM ブランク³			
UCS-DIMM-BLK	UCS DIMM ブランク		

注：

- 256 GB DIMM は、HX240M6 LFF モデルを除く HX240M6 サーバ モデルで使用できます。
- 256 GB DIMM は GPU カードと組み合わせることができず、周囲温度は最大 28 °C に制限されます。
- 適切な冷却エアフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。



注：

- システム パフォーマンスは、両方の CPU で DIMM のタイプと数量が同じで、すべてのチャンネルがサーバ内の CPU 全体で等しく利用されている場合に最適化されます。
- 選択する DIMM はすべて同じタイプにする必要があります。また、DIMM の数は両方の CPU で同一にする必要があります。
- HyperFlex データプラットフォームは、各コントローラ VM のメモリを予約しません。予約の詳細については、[インストールガイド](#)を参照してください。
- メモリミラーリング機能は、HyperFlex ノードではサポートされていません。

メモリ構成、特長

システム速度は、CPU がサポートする DIMM 速度によって異なります。DIMM の速度については、[使用可能な CPU \(20 ページ\)](#) を参照してください。

- サーバは、次のメモリの信頼性、可用性、および保守性 (RAS) BIOS オプションをサポートしています (1 つのオプションのみ選択可能)。
 - 適応型二重デバイス データ修正 (ADDDC) (デフォルト)
 - 最大パフォーマンス
- 最良のパフォーマンスを得るために、次の点を理解しておいてください。
 - 1 枚の DIMM を使用する場合は、特定のチャンネルの DIMM スロット 1 (CPU から最も遠いスロット) に装着する必要があります。
 - シングルまたはデュアル ランク DIMM をチャンネルごとに 2 DIMM (2DPC) の構成に装着する場合は、必ずランクの数字が大きい DIMM を先に (最も遠いスロットから) 装着してください。たとえば、2DPC の場合は、最初に DIMM スロット 1 にデュアル ランク DIMM を装着します。次に、DIMM スロット 2 にシングル ランク DIMM を装着します。
- CPU 1 と CPU 2 (装着する場合) 用の DIMM の構成は、常に同一である必要があります。
- 前世代サーバのシスコ メモリ (DDR3 および DDR4) は、サーバとは互換性がありません。
- メモリは任意の数の DIMM でペアとして設定できますが、最適なパフォーマンスを得るには、次のマニュアルを参照してください。

動作確認済みの構成

(1) 1-CPU 構成

- 1 ~ 16 DIMM から選択します
 - 1、2、4、6、8、12、または 16 DIMM が許可されています
 - 3、5、1、9、11、13、または 15 DIMM が許可されています
 - 両方の CPU の DIMM は、同じ構成にする必要があります。

DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

DIMM の数	チャンネル内の CPU DIMM 配置 (同一速度の DIMM)
1	(A1)
2	(A1、E1)
4	(A1、C1); (E1、G1)
6	(A1、C1); (D1、E1); (G1、H1)
8	(A1、C1); (D1、E1); (G1、H1); (B1、F1)
12	(A1、C1); (D1、E1); (G1、H1); (A2、C2); (D2、E2); (G2、H2)
16	(A1、B1); (C1、D1); (E1、F1); (G1、H1); (A2、B2); (C2、D2); (E2、F2); (G2、H2)

(2) 2-CPU 構成

- CPU あたり 1 ~ 16 の DIMM から選択します
 - 1、2、4、6、8、12、または 16 DIMM が許可されています
 - 3、5、1、9、11、13、または 15 DIMM が許可されています
 - 両方の CPU の DIMM は、同じ構成にする必要があります。

DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

DIMM の数	チャンネル内の CPU DIMM 配置 (同一速度の DIMM)	チャンネル内の CPU 2 DIMM 配置 (同一速度の DIMM)
1	(A1)	(A1)
2	(A1、E1)	(A1、E1)
4	(A1、C1); (E1、G1)	(A1、C1); (E1、G1)
6	(A1、C1)、(D1、E1)、(G1、H1)	(A1、C1); (D1、E1); (G1、H1)
8	(A1、C1); (D1、E1); (G1、H1); (B1、F1)	(A1、C1); (D1、E1); (G1、H1); (B1、F1)
12	(A1、C1); (D1、E1); (G1、H1); (A2、C2); (D2、E2); (G2、H2)	(A1、C1); (D1、E1); (G1、H1); (A2、C2); (D2、E2); (G2、H2)
16	(A1、B1); (C1、D1); (E1、F1); (G1、H1); (A2、B2); (C2、D2); (E2、F2); (G2、H2)	(A1、B1); (C1、D1); (E1、F1); (G1、H1); (A2、B2); (C2、D2); (E2、F2); (G2、H2)



注：システム パフォーマンスは、両方の CPU で DIMM のタイプと数量が同じで、すべてのチャンネルがサーバ内の CPU 全体で等しく利用されている場合に最適化されます。

表 8 異なる Intel® Xeon® Ice Lake® プロセッサを搭載した 3200-MHz DIMM メモリ速度

DIMM および CPU の周波数 (MHz)	DPC	LRDIMM (8Rx4) - 256 GB (MHz)	LRDIMM (4Rx4) - 128 GB (MHz)	RDIMM (2Rx4) - 64 GB (MHz)	RDIMM (2Rx4) - 32 GB (MHz)	RDIMM (1Rx4) - 16GB (MHz)
		1.2 V	1.2 V	1.2 V	1.2 V	1.2 V
DIMM = 3200 CPU = 3200	1DPC	3200	3200	3200	3200	3200
	2DPC	3200	3200	3200	3200	3200
DIMM = 3200 CPU = 2933	1DPC	2933	2933	2933	2933	2933
	2DPC	2933	2933	2933	2933	2933
DIMM = 3200 CPU = 2666	1DPC	2666	2666	2666	2666	2666
	2DPC	2666	2666	2666	2666	2666

DIMM ルール

- 1 CPU で使用できる DIMM 数 :
 - 最小 DIMM 数 = 1。最大 DIMM 数 = 16
 - 1、2、4、6、8、12、または 16 DIMM が許可されています
 - 3、5、7、9、10、11、13、14、または 15 DIMM が許可されています。
 - 2 CPU で使用できる DIMM 数 :
 - 最小 DIMM 数 = 2。最大 DIMM 数 = 32
 - 2、4、8、12、16、24、または 32 DIMM が許可されています
 - 6、10、14、18、20、22、26、28、または 30 DIMM は使用できません。
 - DIMM 混合 :
 - サーバ内で異なるタイプの DIMM (RDIMM と LRDIMM、または 3DS LDRDIM と非 3DS LRDIMM) を混在させることはサポートされていません。
 - RDIMM タイプと RDIMM タイプの混合は、バランスの取れた構成で同じ量で混合されている場合に許可されます。
 - 16 GB、32 GB、および 64 GB RDIMM の混在はサポートされています。
 - 128 GB および 256 GB LRDIMM を他の RDIMM と混在させることはできません
 - 128 GB の非 3DS LRDIMM は、256 GB の 3DS LRDIMM と混在させることはできません
- 『HX M6 メモリ ガイド』で詳細な混合 DIMM 構成を参照してください

ステップ 5 ドライブ コントローラ の選択

次のリストは、サーバでのドライブの制御方法をまとめたものです。

- SAS / SATA ドライブは、1 つまたは 2 つの Cisco 12G SAS パススルー HBA によって制御されます。
- PCIe ドライブは CPU から直接制御されます。

Cisco 12G SAS HBA

この HBA は、3 Gbs、6 Gbs、および 12 Gbs で動作する最大 16 台の SAS または SATA ドライブ (HX-E-240-M6SX および HXAF-E-240-M6SX サーバに 24 台の前面ドライブと 2 台または 4 台の背面ドライブがある) をサポートします。JBOD またはパススルーモード (RAID ではない) をサポートし、ドライブバックプレーンに直接接続します。24 台の前面ドライブと 2 台または 4 台のリアドライブを制御するには、これらのコントローラのうち 2 台が必要です。

ドライブ コントローラ オプション の選択

次のことを選択します。

- Cisco 12G SAS HBA (表 9 を参照)

表 9 ハードウェア コントローラ オプション

製品 ID (PID)	PID の説明
内蔵ドライブ用コントローラ Cisco 12G SAS HBA を選択すると、ドライブのバックプレーンコネクタに装着された状態で出荷される点に注意。	
HX-SAS-240M6	Cisco 12G SAS HBA ¹ <ul style="list-style-type: none"> ■ 最大 16 個の内蔵 SAS HDD と SAS/SATA SSD をサポートします。 ■ JBOD またはパススルーモードをサポートします

注:

1. 24 台の前面ドライブと 4 台の背面ドライブを制御するには、これらのコントローラのうち 2 台が必要です。

動作確認済みの構成

- Cisco 12 Gbps モジュラ SAS HBA は、最大 26 台の内蔵ドライブをサポートします (RAID は非サポート)。

ステップ 6 ドライブを選択する

ディスクドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

ドライブの選択 -HXAF-E-240-M6SX (All Flash)

使用できるドライブを次に示します。表 10

表 10 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
フロント キャパシティ ドライブ			
HX-SD19T61X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	1.9 TB
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
HX-SD76T61X-EV	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
HX-SD960G6S1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD (HyperFlex リリース 5.0(1c) 以降)	SATA	960 GB
HX-SD19T6S1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD (HyperFlex リリース 5.0(1c) 以降)	SATA	1.9 TB
HX-SD38T6S1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD (HyperFlex リリース 5.0(1c) 以降)	SATA	3.8 TB
HX-SD76T6S1X-EV	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (HyperFlex リリース 5.0(1c) 以降)	SATA	7.6 TB
前面容量ドライブ			
HX-SD19T61X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	1.9 TB
HX-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
HX-SD76T61X-EV	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
HX-SD960G6S1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD (HyperFlex リリース 5.0(1c) 以降)	SATA	960 GB
HX-SD19T6S1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD (HyperFlex リリース 5.0(1c) 以降)	SATA	1.9 TB
HX-SD38T6S1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD (HyperFlex リリース 5.0(1c) 以降)	SATA	3.8 TB

表 10 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
HX-SD76T6S1X-EV	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD (HyperFlex リリース 5.0(1c) 以降)	SATA	7.6 TB
フロント キャッシュ ドライブ			
HX-SD800GK3X-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	800 GB
前面システム ドライブ			
HX-SD240GM1X-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	240 GB
ブート ドライブ (Boot Drive)			
HX-M2 - 240 GB	240GB SATA M.2	SATA	240 GB
HX-M2-HWRAID	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ		
注： シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッドステートドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。			

動作確認済みの構成

■ 容量ドライブ

- 2 ノード エッジ クラスタの場合：
 - I/O 中心：3 ~ 16 前面容量ドライブ
 - ストレージ中心：3 ~ 16 前面容量ドライブ
- 3 ノードおよび 4 ノード エッジ クラスタの場合：
 - I/O 中心：3 ~ 22 前面容量ドライブ
 - ストレージ中心：3 ~ 26 台（前面に 22 台、背面に 4 台）のドライブ



注：

- 背面ドライブは前面スロットが埋まってからのみ選択できます。
- HX エッジ構成では、3 台以上の容量ドライブ構成がサポートされます。
- クラスタスケール関連の情報については、製品の [リリース ノート](#)を参照してください。

- 1 台のキャッシュ ドライブ：
- 1 台のシステム ドライブ：
- 1 台のブート ドライブ：



注：

- ブートに最適化された RAID コントローラには、2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。M.2 SATA SSD 容量を混合することはできません。M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブート最適化 RAID コントローラは、VMware、Windows、および Linux オペレーティング システムをサポートします。
- CIMC/UCSM は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- このコントローラをサポートする Cisco IMC および Cisco UCS Manager のバージョンは 4.2(1) 以降です。ソフトウェアのコントローラ名は MSTOR です。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- ホットプラグの交換はサポートされていません。サーバの電源をオフにする必要があります。
- HyperFlex の構成でサーバをコンピューティング ノードとして使用する場合、ブート最適化 RAID コントローラ モジュールはサポートされます。
- マザーボード上のモジュール コネクタの位置については、[図 21、\(79 ページ\)](#)を参照してください。このコネクタは、ブートに最適化された RAID コントローラを受け入れます。

注意事項

- HX エッジ 構成では、NVMe ドライブおよび自己暗号化ドライブ (SED) はサポートされていません。

ドライブの選択 -HX-E-240-M6SX (ハイブリッド)

使用できるドライブを次に示します。表 11

表 11 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
フロント キャパシティ ドライブ			
HX-HD12TB10K12N	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	1.2 TB
HX-HD18TB10K4KN	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	1.8 TB
HX-HD24TB10K4KN	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	2.4 TB
前面容量ドライブ			
HX-HD12TB10K12N	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	1.2 TB
HX-HD18TB10K4KN	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	1.8 TB
HX-HD24TB10K4KN	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	2.4 TB
フロント キャッシュ ドライブ			
HX-SD16TK3X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	1.6 TB
前面システム ドライブ			
HX-SD240GM1X-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	240 GB
ブート ドライブ (Boot Drive)			
HX-M2 ~ 240 GB	240GB SATA M.2	SATA	240 GB
HX-M2-HWRAID	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ		
注：シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッドステートドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。			

動作確認済みの構成

■ 容量ドライブ

- 2 ノード エッジ クラスタの場合 :
 - I/O 中心 : 3 ~ 16 前面容量ドライブ
 - ストレージ中心 : 3 ~ 16 前面容量ドライブ
- 3 ノードおよび 4 ノード エッジ クラスタの場合 :
 - I/O 中心 : 3 ~ 22 前面容量ドライブ
 - ストレージ中心 : 3 ~ 26 (22 前面 + 4 背面) 容量ドライブ



注 :

- 背面ドライブは前面スロットが埋まってからのみ選択できます。
- HX エッジ構成では、3 台以上の容量ドライブ構成がサポートされます。
- クラスタスケール関連の情報については、製品の [リリース ノート](#)を参照してください。

- 1 台のキャッシュ ドライブ
- 1 台のシステム ドライブ :
- 1 台のブート ドライブ :



注 :

- ブートに最適化された RAID コントローラには、2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。M.2 SATA SSD 容量を混合することはできません。M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブート最適化 RAID コントローラは、VMware、Windows、および Linux オペレーティング システムをサポートします。
- CIMC/UCSM は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- このコントローラをサポートする Cisco IMC および Cisco UCS Manager のバージョンは 4.2(1) 以降です。ソフトウェアのコントローラ名は MSTOR です。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- ホットプラグの交換はサポートされていません。サーバの電源をオフにする必要があります。
- HyperFlex の構成でサーバをコンピューティング ノードとして使用する場合、ブート最適化 RAID コントローラ モジュールはサポートされます。
- マザーボード上のモジュール コネクタの位置については、[図 21、\(79 ページ\)](#)を参照してください。このコネクタは、ブートに最適化された RAID コントローラを受け入れます。

注意

- HX エッジ 構成では、NVMe ドライブおよび自己暗号化ドライブ (SED) はサポートされていません。

ステップ 7 オプション カードを選択します

標準搭載される PCIe カードは、次のとおりです。

- モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)
- ネットワーク インターフェイス カード (NIC)

オプション カードを選択する

使用可能なオプション カードを [表 12](#) に示します。

表 12 使用可能な PCIe オプション カード

製品 ID (PID)	PID の説明	参照先	カード サイズ ¹
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)			
HX-M-V25-04 ²	Cisco UCS VIC 1467 クアッド ポート 10/25G SFP28 mLOM	mLOM	HHHL、SS
ネットワーク インターフェイス カード (NIC)			
1 Gb NIC			
HX-PCIE-IRJ45 ³	Intel i350 クアッド ポート 1G 銅製 PCIe	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
10 Gb NIC			
HX-PCIE-ID10GF	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
HX-PCIE-IQ10GF	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
HX-P-ID10GC	Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
25 Gb NIC			
HX-P-I8D25GF	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1、 2、または 3	HHHL、SS
HX-P-I8Q25GF	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1 ま たは 2	FHHL、SS

注：

1. HHHL = ハーフハイト、ハーフレングス。FHHL = フルハイト、ハーフレングス。SS = シングルスロット。DS = ダブルスロット
2. この PID は自動で TOPO 4 の選択肢に含まれます。
3. この PID は自動で TOPO 2 の選択肢に含まれます。

**注：**

- 10GE PCI カードは 6300 シリーズ FI では許可されません。
- サポートされる追加の NIC の数は、選択された HyperFlex ネットワークトポロジと、構成搭載する物理 CPU の数によって異なります。
- これらの追加アダプタはオプションで、HX エッジ ネットワーク トポロジの選択に代わるものではありません。
- オプションの NIC アダプタへの接続は、HyperFlex の展開時にリンクダウンまたは切断状態にする必要があります。

不具合**■ 1 CPU システムの場合：**

- 1 CPU システムでは、PCIe ライザー - 1A の PCIe スロット 1、2 および 3 のみ使用できます。
- 1 CPU システムではライザー 2 の PCIe スロットはサポートされません。ライザー 2 のスロットは、フルハイトの PCIe スロット 4、5、6 です (図 3、6 ページ) を参照)。これらのスロットは、サーバの背面から見ると中央にあります。スロット 4 は一番下のスロットです。
- 1 個の CPU 構成ではライザ 3 の PCIe スロットはサポートされません。ライザー 3 のスロットは、フルハイトの PCIe スロット 7 および 8 です (図 3、6 ページ) を参照)。これらのスロットは、サーバの背面から見ると右側にあります。スロット 7 は一番下のスロットです。
- HX-E-TOP04 または HX-E-TOP03 を選択すると、PCIe カードを 3 枚まで追加できます。
- HX-E-TOP02 を選択した場合、PCIe カードを 2 枚まで追加できます。

■ 2 CPU システムの場合：

- 次の PCIe スロットが使用できます。
 - PCIe ライザー 1A (PCIe スロット 1、2、および 3) に 3 個
 - PCIe ライザー 2A (PCIe スロット 4、5、および 6) に 3 個
 - PCIe ライザー 3A (PCIe スロット 7 および 8) に 2 個
 - HX-E-TOP04 または HX-E-TOP03 を選択すると、PCIe カードを 8 枚まで追加できます。
 - HX-E-TOP02 を選択すると、PCIe カードを 7 枚まで追加できます。

- 選択したカードが、利用 OS に対応しているかどうか、あるいは記載されていないカードがサーバに対応するかどうかを確認するには、次の URL のハードウェア互換性リストを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html

ステップ 8 オプションの PCIe オプションカードアクセサリを選択する

- VIC 1467 でサポートされる光ファイバおよびケーブルの一覧については、次のリンクにある VIC 1400 シリーズのデータシートを参照してください。
 - <https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/HX-b-series-blade-servers/datasheet-listing.html>

選択

- NIC と Cisco ケーブル / 光ファイバの相互運用性 (表 13 および 表 14 (38 ページ))
- NIC と Intel ケーブル / 光ファイバの相互運用性 (表 15 (39 ページ))。

表 13 10G NIC と Cisco ケーブル / 光ファイバの相互運用性

Cisco 製品 ID (PID)	HX- PCIE-ID10GF	HX- PCIE-IQ10GF	HX-P-ID10GC
シスコ直接接続ケーブル (DAC)			
SFP-H10GB-CU1M	✓	✓	
SFP-H10GB-CU3M	✓	✓	
SFP-H10GB-CU5M	✓	✓	
SFP-H10GB-ACU7M	✓	✓	
SFP-H10GB-ACU10M	✓	✓	
SFP-10G-AOC1M	✓	✓	
SFP-10G-AOC2M	✓	✓	
SFP-10G-AOC3M	✓	✓	
SFP-10G-AOC5M	✓	✓	
SFP-10G-AOC7M	✓	✓	
SFP-10G-AOC10M	✓	✓	
UTP/RJ45			✓
シスコ光トランシーバ			
SFP-10G-SR	✓	✓	
SFP-10G-SR-S	✓	✓	
SFP-10G-LR	✓	✓	
SFP-10G-LR-S	✓	✓	
GLC-SX-MMD	✓	✓	

表 14 25G NIC と Cisco ケーブル / 光ファイバの相互運用性

Cisco 製品 ID (PID)	HX-P-I8Q25GF	HX-P-I8D25GF
シスコ直接接続ケーブル (DAC)		
SFP-H10GB-CU1M	✓	✓
SFP-H10GB-CU3M	✓	✓
SFP-H10GB-CU4M		
SFP-H10GB-CU5M	✓	✓
SFP-H10GB-ACU7M		
SFP-H10GB-ACU10M		
SFP-10G-AOC7M	✓	✓
SFP-10G-AOC10M		
SFP-H25G-QSFP-4X10G-AOC10M	✓	✓
SFP-25G-AOC5M		
SFP-25G-AOC7M		
QSFP-4SFP25G-CU2M	✓	✓
SFP-H25G-CU1M	✓	✓
SFP-H25G-CU2M	✓	✓
SFP-H25G-CU2.5M		
SFP-H25G-CU3M	✓	✓
SFP-H25G-CU4M		
SFP-H25G-CU5M	✓	✓
シスコ光トランシーバ		
SFP-10G-SR	✓	✓
SFP-10G-SR-S	✓	✓
SFP-10G-LR	✓	✓
SFP-25G-SR-S	✓	✓
SFP-10/25G-LR-S	✓	✓
SFP-10/25G-CSR-S	✓	✓

表 15 NIC と Intel ケーブル / 光ファイバの相互運用性

Intel 製品 ID (PID)	HX-PCIE-ID10GF	HX-PCIE-IQ10GF
Intel 直接接続ケーブル (DAC)		
XDACBL1M	✓	✓
XDACBL3M	✓	✓
XDACBL5M	✓	✓
Intel 光トランシーバ		
E10GSFPSR	✓	✓
E10GSFPLR	✓	✓

前述の表情報は、Cisco Transceiver Module Group (TMG) およびベンダーによって実施されたテストに基づいています。光モジュールおよび DAC との最新の互換性については、<https://tmgmatrix.cisco.com/> を参照してください。

その他の接続オプションについては、次のリンクを参照してください。

Intel :	Marvell/QLogic 社 :	Mellanox :
製品ガイド	41000 シリーズ相互運用性マトリックス	ファームウェアリリースノート
速度に関するホワイトペーパー	45000 シリーズ相互運用性マトリックス	

ステップ 9 HyperFlex エッジ ネットワーク トポロジを選択する

HyperFlex エッジは、お客様環境の使用可能な既存のネットワーク スイッチに接続し構築できます。

多くの環境に対応するため、多くのトポロジがサポートされています。HyperFlex エッジは、必要な高可用性のレベルに応じて、シングルおよびデュアル スイッチ トポロジをサポートします。各トポロジ オプションの詳細については、[参考資料 \(64 ページ\)](#) を参照してください。

に記載されているオプションから、1つのネットワーク トポロジを選択します [表 16](#)。

表 16 エッジ ネットワーク トポロジ

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-E-TOP04	10/25 GbE シングルまたはデュアルスイッチ (2、3、または 4 ノード)
HX-E-TOP03	1GbE シングル スイッチ (3 または 4 ノードのみ)
HX-E-TOP02	1 GbE デュアルスイッチ (3 または 4 ノード)、1 GbE デュアルまたはシングル (2 ノード)
接続モード	
HX-E-TOP05 ^{1,2,3}	Hyperflex NIC 接続モード

注:

- HyperFlex 5.0(2a) 以降では、Hyperflex NIC 接続モードがサポートされています。
- 最低 4 つの NIC ポートが必要です。NIC 接続モードが選択されている場合、Riser1 HH X16 スロットおよび Riser2 HH X8 スロットのオプションを選択できません。
- TOP05 で使用可能なカードのリストについては、[表 17](#) を参照してください (NIC 接続モード)

表 17 HyperFlex NIC 接続モードで使用可能なカード

製品 ID (PID)	説明
HyperFlex NIC 接続モード	
R2 スロット 4 x8 PCIe NIC	
HX-PCIE-ID10GF	Intel X710 デュアルポート 10G SFP+
HX-PCIE-IQ10GF	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
HX-P-I8D25GF	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
HX-P-I8Q25GF	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
R2 スロット 6 x8 PCIe NIC	
HX-PCIE-ID10GF	Intel X710 デュアルポート 10G SFP+
HX-PCIE-IQ10GF	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
HX-P-I8D25GF	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
HX-P-I8Q25GF	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC



注：

- トポロジの選択が必要です。 [ステップ7](#) における Intel NIC アダプタは、ゲスト VM/ アプリケーションのみで使用されます。これらのアダプタは、トポロジの選択時に自動的に含まれるアダプタの代わりにはならない場合があります。
- HX-E-TOP04 を選択すると、10 / 25GE トポロジの Cisco UCS 1467 クワッドポート 10 / 25G SFP28 mLOM カード (HX-M-V25-04) が含まれます。10GE の 2 つのポートが HyperFlex 機能に使用されます。残りの 2 つのポートは、HyperFlex の展開が完了した後にアプリケーションによって使用される場合があります。
- HX-E-TOP02 を選択した場合には、1 GE トポロジ用の Intel i350 クワッドポート PCIe NIC が含まれます。NIC の 2 つのポートが HyperFlex 機能に使用されます。残りの 2 つのポートは、HyperFlex の展開が完了した後にアプリケーションによって使用される場合があります。
- 次の理由により、HX-E-TOP04 のトポロジを使用するよう強く推奨します。
 - ストレージパフォーマンスの向上
 - 拡張対応：今後の HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア リリースでノード拡張をサポート。
 - 資産保護は、サーバーあたり最大 100 GE の論理スループットを実現します。
 - PCIe スロットがアクセサリ追加用に確保されています。
- HyperFlex 5.0(2a) 以降、TOP05 オプションがサポートされます
- トポロジの詳細については、『[HyperFlex ネットワーキングトポロジのテクニカルノート](#)』を、参照してください。

ステップ 10 GPU カードの注文 (オプション)



注：GPU を注文すると、サーバーにはロープロファイル ヒートシンク PID (HX-HSLP-M6=) が付属していて、ダブル幅 GPU 用の特別なエアダクト PID (HX-ADGPU-245M6=) を選択する必要があります。

GPU オプションの選択

利用可能な GPU PCIe オプションとライザー スロットの互換性は、[表 18](#) に記載されています。

表 18 選択可能な PCIe GPU カード¹

GPU 製品 ID (PID)	PID の説明	カードサイズ	ノードあたりの最大 GPU 数	ライザー スロットの互換性					
				ライザー 1A (第 4 世代)	ライザー 1B ²	ライザー 2 (第 4 世代)	ライザー 3A (第 4 世代)	ライザー 3B ³	ライザー 3C
HX-GPU-A10	TESLA A10、PASSIVE、150W、24GB	シングルワイド	5	スロット 2 および 3	なし	スロット 5 および 6	なし	なし	スロット 7
HX-GPU-A30	TESLA A30、パッシブ冷却、180W、24GB	ダブルワイド	3	slot 2	なし	スロット 5	なし	なし	スロット 7
HX-GPU-A40	TESLA A40 RTX、パッシブ、300W、48GB	ダブルワイド	3	slot 2	なし	スロット 5	なし	なし	スロット 7
HX-GPU-A100-80	TESLA A100、PASSIVE、300W、80GB	ダブルワイド	3	slot 2	なし	スロット 5	なし	なし	スロット 7
HX-GPU-A16	NVIDIA A16 PCIe 250W 4X16GB	ダブルワイド	3	slot 2	なし	スロット 5	なし	なし	スロット 7

注：

- GPU の関連情報については、『[インストール ガイド](#)』を参照してください。
- ライザー 1B は GPU を受け入れません。
- ライザー 3B は GPU を受け入れません。



注：

- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- 後で GPU を追加する場合は、以下のスペック シートの [スペア部品 \(89 ページ\)](#) セクションを参照して、必要なアクセサリ / ケーブルと GPU スペアを見つけてください。
- GPU を組み合わせることはできません。
- 詳細については、GPU の『[インストール ガイド](#)』を参照してください。

ステップ 11 電源ユニットを注文する

電源ユニットは、M6 C シリーズ サーバへのホットプラグおよび工具不要の装着が可能な、共通の電気および物理設計を使用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザーはサーバ構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギー コストを削減し、データセンター内での不必要な電力消費を回避できます。選択したオプション (CPU、ドライブ、メモリなど) に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com> [英語]



警告：

- 2024 年 1 月 1 日以降、欧州連合 (EU)、欧州経済領域 (EEA)、英国 (UK)、スイス、および Lot 9 規制を採用しているその他の国への出荷が許可されるのは、Titanium 定格の PSU のみです。
- DC PSU は Lot 9 規制の影響を受けず、EU/UK Lot 9 に準拠

表 19 電源モジュール

製品 ID (PID)	PID の説明
PSU (入力ハイライン 210VAC)	
HX-PSU1-1050W	1050W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSUV2-1050DC	ラック サーバ用 1050W -48V DC 電源
HX-PSU1-W	1600W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSU1-2300W ¹	ラック サーバ Titanium 用 2300W AC 電源
PSU (入力ローライン 110VAC)	
HX-PSU1-1050W	1050W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSUV2-1050DC	ラック サーバ用 1050W -48V DC 電源
HX-PSU1-2300W	ラック サーバ Titanium 用 2300W AC 電源
HX-PSU1-1050ELV	1050W AC PSU 拡張ローライン (EU/UK Lot 9 非準拠)

注：

1. 2300 W 電源モジュールは、他の電源モジュールとは異なる電源コネクタを使用するため、異なる電源ケーブルを使用して接続する必要があります。表 20 (44 ページ) および表 21 (47 ページ) を参照してください。



注：1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。

ステップ 12 入力電源コードを選択する

表 20 および 表 21 を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます (省略可)。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバーに電源コードは付属しません。



注: 表 20 に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。表 21 は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

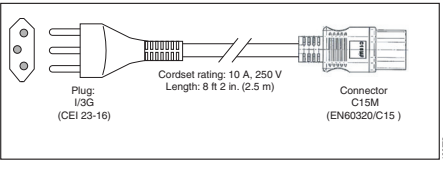
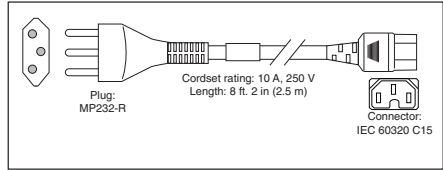
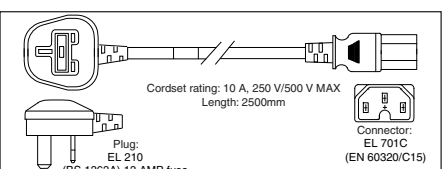
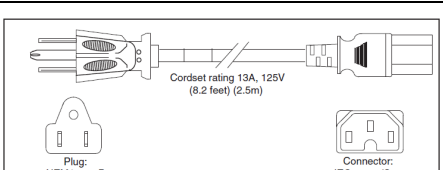
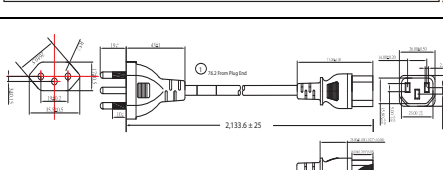
表 20 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	
R2XX-DMYMPWRCORD	電源コードなし (電源コードを選択しない場合のダミー PID)	該当なし
CAB-48DC-40A-8AWG	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	
CAB-N5K6A-NA	電源コード、200/240 V 6 A (北米)	
CAB-AC-L620-C13	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V	
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V	

表 20 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	CORD,PWR,JMP,IEC60320/C14,IEC60320/C13, 3.0M	
CAB-250V-10A-AR	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)	
CAB-9K10A-AU	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア)	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A (中国)	
CAB-9K10A-EU	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU)	
CAB-250V-10A-ID	電源コード、250 V、10 A (インド仕様)	
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	図なし
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	図なし
CAB-250V-10A-IS	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)	

表 20 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア)	
CAB-9K10A-SW	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)	
CAB-9K10A-UK	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)	
CAB-9K12A-NA ¹	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)	
CAB-C13-C14-2M-JP	電源コード C13-C14、2 m (6.5 フィート)、日本 PSE マーク	図なし
CAB-9K10A-KOR ¹	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国)	図なし
CAB-ACTW	AC 電源コード (台湾)、C13、EL 302、2.3 m	図なし
CAB-JPN-3PIN	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m	図なし
CAB-48DC-40A-INT	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (INT)	画像なし
CAB-48DC-40A-AS	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (AS/NZ)	画像なし

注：

- この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 21 使用可能な電源コード (2300 W PSU のサーバ用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C19-CBN	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ	該当なし
CAB-S132-C19-ISRL	S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-IR2073-C19-AR	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-BS1363-C19-UK	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様	図なし
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様	図なし
CAB-C2316-C19-IT	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様	図なし
CAB-L520P-C19-US	NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US515P-C19-US	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US520-C19-US	NEMA 5-20 ~ IEC-C19 14 フィート米国仕様	図なし
CAB-US620P-C19-US	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし

ステップ 13 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択する

工具不要レール キットを選択する

表 22 から工具不要レール キット、またはレール キットを選択します。

表 22 工具不要レール キットのオプション

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-RAIL-M6	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
HX-RAIL-NONE	レール キットオプションなし



注：シスコでは、レールキットの最小数量を 1 つにすることを推奨しています。

オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する

リバーシブル ケーブル マネージメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。ケーブル マネージメント アームを注文する場合は、表 23 を参照してください。

表 23 ケーブル マネージメント アーム

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-CMA-C240M6	C240 M6 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

工具不要レールキットとケーブル管理アームの詳細については、次の URL の Cisco サーバ設置およびサービス ガイドを参照してください。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/c240m6.html



注：HyperFlex HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノードをラックにマウントする場合は、工具不要レール キットを選択する必要があります。M5 サーバと M6 サーバでは、同じレール キットと CMA を使用します。

ステップ 14 セキュリティ デバイスを選択する (オプション)

トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) は、プラットフォーム (サーバ) の認証に使用される情報を安全に格納できるコンピュータ チップ (マイクロコントローラ) です。これらのアーティファクトには、パスワード、証明書、または暗号キーを収録できます。プラットフォームが信頼性を維持していることを確認するうえで効果的なプラットフォームの尺度の保存でも、TPM を使用できます。すべての環境で安全なコンピューティングを実現するうえで、認証 (プラットフォームがその表明どおりのものであることを証明すること) および立証 (プラットフォームが信頼でき、セキュリティを維持していることを証明するプロセス) は必須の手順です。

シャーシ侵入スイッチは、サーバに対して不正アクセスがあった場合に通知します。

セキュリティ デバイスの選択情報は、[表 24](#) に示されています。

表 24 セキュリティ デバイス

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-TPM-002C	TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4+ 認証 (M6 サーバ向け)
HX-INT-SW02	C220 および C240 M6 シャーシ インテリジョン スイッチ
UCSX-TPM-OPT-OUT	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定 ¹

注:

1. ベアメタルまたはゲスト VM の展開には、Microsoft 認定の TPM 2.0 が必要であることに注意してください。TPM 2.0 のオプトアウトにより、Microsoft 認定資格が無効になります



注:

- このシステムで使用される TPM モジュールは、信頼されたコンピューティンググループ (TCG) で定義されている TPM 2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換したり、アップグレードしたり、別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けしたサーバを返却する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともにオーダーする必要があります。

ステップ 15 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション)

シャーシ前面にオプションのロックベゼルを取り付けることで、ドライブへの不正アクセスを防止できます。

表 25 からロック ベゼルを選択します。

表 25 ロック ベゼル オプション

製品 ID (PID)	説明
HXAF240C-BZL-M5SX	HXAF240c M5 エッジ セキュリティ ベゼル
HX240C-BZL-M5S	HX240c M5 エッジ セキュリティ ベゼル

ステップ 16 ハイパーバイザ / ホスト オペレーティング システムを選択する

次のハイパーバイザ / オペレーティング システム オプションを選択できます。表 26 から必要に応じて VMware ESXi または Microsoft Windows Server のいずれかの PID を選択します。

表 26 ハイパーバイザ / ホスト オペレーティング システム

製品 ID (PID)	PID の説明
ESXi オプション	
VMware¹	
HX-VSP-7-0-FND-D	出荷時にインストールされた vSphere SW 7.0 1-CPU エンドユーザーによりライセンスを提供
HX-VSP-7-0-FND2-D	出荷時にインストールされた vSphere SW 7.0 2-CPU エンドユーザーによりライセンスを提供
VMware PAC ライセンス²	
HX-VSP-EPL-1A	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、1 年サポートが必要
HX-VSP-EPL-3A	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、3 年サポートが必要
HX-VSP-EPL-5A	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、5 年サポートが必要
HX-VSP-STD-1A	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、1 年サポートが必要
HX-VSP-STD-3A	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、3 年サポートが必要
HX-VSP-STD-5A	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、5 年サポートが必要
HX-VSP-ROBO1-STD	VMware vSphere 6.x ROBO Standard (25 VM pack)
HX-VSP-ROBO2-STD	VMware vSphere 6.x ROBO Standard (100 VM pack)
HX-VSP-ROBO3-STD	VMware vSphere 6.x ROBO Standard (500 VM pack)
HX-VSP-ROBO1-ADV	VMware vSphere 6.x ROBO Advanced (25 VM pack)
HX-VSP-ROBO2-ADV	VMware vSphere 6.x ROBO Advanced (100 VM pack)
HX-VSP-ROBO3-ADV	VMware vSphere 6.x ROBO Advanced (500 VM pack)
HX-VSP-ROBO1-ENT	VMware vSphere 7.x ROBO Enterprise (25 VM パック)
HX-VSP-ROBO2-ENT	VMware vSphere 7.x ROBO Enterprise (100 VM パック)
HX-VSP-ROBO3-ENT	VMware vSphere 7.x ROBO Enterprise (500 VM パック)
オペレーティング システム³	
Microsoft オプション	
MSWS-19-DC16C-NS	Windows Server 2019 Data Center (16 コア / VM 無制限) - Cisco SVC なし

表 26 ハイパーバイザ / ホスト オペレーティング システム

MSWS-19-ST16C-NS	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
HX-MSWS-19-DC16C	Windows Server 2019 Data Center (16 コア /VM 無制限)
HX-MSWS-19-ST16C	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)

注：

1. 詳細については、<https://kb.vmware.com/s/article/82794> リンクを参照してください。
2. 2 CPU 構成用の PAC ライセンスを選択する場合は、数量 2 を選択します。
3. ハイパーバイザ上で実行するために購入できるオプションのゲスト OS ライセンス

ステップ 17 HYPERFLEX データ プラットフォーム (HXDP) ソフトウェア を選択する

次の HyperFlex データ プラットフォーム エディションおよびサブスクリプション期間オプションを選択できます。表 27 から必要に応じて選択してください。

表 27 HX Data Platform ソフトウェア

製品 ID (PID)	PID の説明
Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア	
HXDP-E-PR	HyperFlex データ プラットフォーム エッジ プレミア (1 - 5) 年
Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア -SLR	
HXDP-E-PR-SLR	HyperFlex データ プラットフォーム エッジ プレミア SLR (1 - 5) 年
Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア - サポート	
SVS-DCM-SUPT-BAS	DCM 向け基本サポート
SVS-SSTCS-DCMGMT	DC 管理向けソリューション サポート
SVS-L1DCS-HXDP	HXDP の CXL1
SVS-L2DCS-HXDP	HXDP の CXL2



注：HyperFlex データ プラットフォーム エッジ Advantage は、エッジ 240 ノードではサポートされていません。

ステップ 18 Cisco Intersight

Cisco Intersight™ は、Software as a Service (SaaS) ハイブリッドクラウド運用プラットフォームであり、従来型およびクラウドネイティブのアプリケーションおよびインフラストラクチャ向けにインテリジェントな自動化、可観測性、最適化を実現します。表 28 から必要に応じて選択してください。

表 28 Cisco Intersight

製品 ID (PID)	PID の説明
Cisco Intersight - SaaS	
DC-MGT-SAAS-EST-C	Cisco Intersight SaaS-Essentials (1 ~ 5) 年
DC-MGT-SAAS-AD-C	Cisco Intersight SaaS - Advantage(新規) (1 ~ 5) 年
DC-MGT-SAAS-PR-C	Cisco Intersight SaaS - Premier (1 ~ 5) 年
Cisco Intersight - 接続済み仮想アプライアンス	
DC-MGT-ONPREM-EST	Cisco Intersight 接続済み仮想アプライアンス - Essentials (1 ~ 5) 年
DC-MGT-VAPP-AD	Cisco Intersight 接続済み仮想アプライアンス - Advantage (1 ~ 5) 年
DC-MGT-VAPP-PR	Cisco Intersight 接続済み仮想アプライアンス - Premier (1 ~ 5) 年
Cisco Intersight - プライベート仮想アプライアンス	
DC-MGT-PVAPP-EST	Cisco Intersight プライベート仮想アプライアンス - Essentials (1 ~ 5) 年
DC-MGT-PVAPP-AD	Cisco Intersight プライベート仮想アプライアンス - Advantage (1 ~ 5) 年
DC-MGT-PVAPP-PR	Cisco Intersight プライベート仮想アプライアンス - Premier (1 ~ 5) 年
Cisco Intersight サポート	
SVS-DCM-SUPT-BAS	DCM 向け基本サポート
SVS-SSTCS-DCMGMT	DC 管理向けソリューション サポート
SVS-L1DCS-INTER	INTERSIGHT 用 CXL1
SVS-L2DCS-INTER	インターサイト用 CXL2

ステップ 19 インストール サービスを選択する

顧客は Cisco Advanced Services (AS) を購入することができます。次から必要に応じて選択してください。表 29

表 29 インストール サービス

製品 ID (PID)	PID の説明
シスコ アドバンスド サービス	
ASF-ULT2-HPF-QSS	クイック スタート サービス - 1 週間
ASF-ULT2-HPF-ADS	Accelerated Deployment サービス - 2 週間
AS-DCN-CNSLT	アドバンスド サービス コンサルティング

ステップ 20 サービスおよびサポート レベルを選択する

このセクションでは、必要に応じてさまざまなサービス オプションをご利用いただけます。

HyperFlex 保証、契約なし

ご使用システムの重要性が高くない場合は、サービスなしの契約をお選びいただけます。提供される内容は次のとおりです。

- 3 年間のパーツ提供対応
- 翌営業日 (NBD) のオンサイト パーツ 交換、8 時間 / 日、5 日 / 週。
- 90 日間のソフトウェア保証 (メディア対象)
- BIOS、ドライバ、ファームウェアのアップデートの継続的ダウンロード
- UCSM アップデート (Unified Computing System Manager を使用するシステムの場合)。
このアップデートには、公開された仕様への UCSM のコンプライアンスを維持するためのマイナー拡張とバグ修正、リリース ノート、業界標準が含まれます。

Smart Net Total Care (SNTC)

HyperFlex システム全体をサポートするため、シスコは Cisco Smart Net Total Care サービスを提供しています。このサービスでは、エキスパートによるソフトウェアおよびハードウェアへのサポートを行い、Unified Computing 環境におけるパフォーマンスの維持と高可用性の実現へのお手伝いをいたします。世界中のどこからでも Cisco TechnicalAssistanceCenter (TAC) に 24 時間いつでもアクセスできます

ユニファイドコンピューティングマネージャをふくシステムの場合、サポートサービスには、UCSM アップグレードのダウンロードを含みます。Cisco Smart Net Total Care サービスは、各種ハードウェア交換オプションをご用意し、2 時間以内の交換などにも対応しています。また、シスコの豊富なオンラインテクニカルリソースにもアクセスできます。Unified Computing 環境において最大の効率性とアップタイムを実現するためにご活用いただけます。詳細については、次の URL を参照してください。

https://www.cisco.com/c/ja_jp/services/technical/smart-net-total-care.html?#~stickynav=1

一覧に表示されている希望のサービスを選択できます [表 30](#)

表 30 SNTC サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト	説明
CON-PREM-HXAFE2SX	C2P	対応	SNTC 24X7X20S
CON-UCSD8-HXAFE2SX	UCSD8	対応	UC SUPP DR
CON-C2PL-HXAFE2SX	C2PL	対応	LL 24X7X20S**
CON-OSP-HXAFE2SX	C4P	対応	SNTC 24X7X40S
CON-UCSD7-HXAFE2SX	UCSD7	対応	UCS DR 24X7X40S*
CON-C4PL-HXAFE2SX	C4PL	対応	LL 24X7X40S**
CON-USD7L-HXAFE2SX	USD7L	対応	LLUCS HW DR 24X7X40S***
CON-OSE-HXAFE2SX	C4S	対応	SNTC 8X5X40S

表 30 SNTC サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

CON-UCSD6-HXAFE2SX	UCSD6	対応	UC SUPP DR 8X5X4OS*
CON-SNCO-HXAFE2SX	SNCO	対応	SNTC 8x7xNCDOS****
CON-OS-HXAFE2SX	CS	対応	SNTC 8X5XNBDOS
CON-UCSD5-HXAFE2SX	UCSD5	対応	UCS DR 8X5XNBDOS*
CON-S2P-HXAFE2SX	S2P	非対応	SNTC 24X7X2
CON-S2PL-HXAFE2SX	S2PL	非対応	LL 24X7X2**
CON-SNTP-HXAFE2SX	SNTP	非対応	SNTC 24X7X4
CON-SNTPL-HXAFE2SX	SNTPL	非対応	LL 24X7X4**
CON-SNTE-HXAFE2SX	SNTE	非対応	SNTC 8X5X4
CON-SNC-HXAFE2SX	SNC	非対応	SNTC 8x7xNCD
CON-SNT-HXAFE2SX	SNT	非対応	SNTC 8X5XNBD
CON-SW-HXAFE2SX	SW	非対応	SNTC NO RMA
注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合は、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します（例：CON-OSP-HXE24MX）。			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）			
** ローカル言語サポートを含む（詳細は後述の説明を参照） - 中国と日本でのみ利用可能			
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む - 中国と日本でのみ利用可能			

Smart Net Total Care オンサイト トラブルシューティング サービス

従来の Smart Net Total Care を拡張したサービスです。お客様のシスコ HyperFlex システム環境内で発生したハードウェア問題を診断し切り分ける際に役立つ、オンサイト トラブルシューティングの専門知識を提供します。このサービスは、シスコ認定フィールド エンジニア (FE) がリモートの TAC エンジニアおよび仮想インターネット ワーキング サポート エンジニア (VISE) と協力して提供します。

選択できるサービスを [表 31](#) に示します。

表 31 SNTC オンサイト トラブルシューティング サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト	説明
CON-OSPT-HXAFE2SX	OSPT	対応	24X7X4OS Trblshtg
CON-OSPTD-HXAFE2SX	OSPTD	対応	24X7X4OS TrblshtgDR*
CON-OSPTL-HXAFE2SX	OSPTL	対応	24X7X4OS TrblshtgLL**
CON-OPTLD-HXAFE2SX	OPTLD	対応	24X7X4OS TrblshtgLLD***
注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合は、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します（例：CON-OSPT-HXE24MX）。			

表 31 SNTC オンサイト トラブルシューティング サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

* Drive Retention を含む (詳細は後述の説明を参照)
** ローカル言語サポートを含む (詳細は後述の説明を参照) - 中国と日本でのみ利用可能
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む - 中国と日本でのみ利用可能

ソリューション サポート (SSPT)

ソリューション サポートには、シスコ製品のサポートとソリューションレベルのサポートの両方が含まれており、マルチベンダー環境の複雑な問題の解決時間が、製品サポート単体の場合と比べて平均で 43% 以上短縮されます。ソリューション サポートは、データセンター管理における重要な要素であり、パフォーマンス、信頼性、投資回収率を維持しながら、発生した問題の迅速な解決を支援します。

このサービスは、エコシステムに展開したシスコ製品とソリューション パートナーの製品の両方に対応するため、マルチベンダーのシスコ環境全体でサポートが一元化されます。シスコとソリューションパートナーのどちらの製品に問題がある場合でも、シスコにご連絡ください。シスコのエキスペルトが主な連絡窓口となり、最初のお電話から問題の解決までお客様をサポートします。詳細については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/services/technical/solution-support.html?stickynav=1>

一覧に表示されている希望のサービスを選択できます **表 32**

表 32 ソリューション サポート サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト	説明
CON-SSC2P-HXAFE2SX	SSC2P	対応	SOLN SUPP 24X7X2OS
CON-SSC4P-HXAFE2SX	SSC4P	対応	SOLN SUPP 24X7X4OS
CON-SSC4S-HXAFE2SX	SSC4S	対応	SOLN SUPP 8X5X4OS
CON-SSCS-HXAFE2SX	SSCS	対応	SOLN SUPP 8X5XNBDOS
CON-SSDR7-HXAFE2SX	SSDR7	対応	SSPT DR 24X7X4OS*
CON-SSDR5-HXAFE2SX	SSDR5	対応	SSPT DR 8X5XNBDOS*
CON-SSS2P-HXAFE2SX	SSS2P	非対応	SOLN SUPP 24X7X2
CON-SSSNP-HXAFE2SX	SSSNP	非対応	SOLN SUPP 24X7X4
CON-SSSNE-HXAFE2SX	SSSNE	非対応	SOLN SUPP 8X5X4
CON-SSSNC-HXAFE2SX	SSSNC	非対応	SOLN SUPP NCD
CON-SSSNT-HXAFE2SX	SSSNT	非対応	SOLN SUPP 8X5XNBD
注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合は、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します (例：CON-SSC4P-HXE24MX)。			
* Drive Retention を含む (詳細は後述の説明を参照)			

サービス プロバイダ向けソリューション サポート

一覧に表示されている希望のサービスを選択できます **表 33**

表 33 サービス プロバイダ サービス向け (PID HXAF-E-240-M6SX) ソリューション サポート

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト	説明
SP-SSC2P-HXAFE2SX	SPSSC2P	対応	SP SOLN SUPP
SP-SSC4P-HXAFE2SX	SPSSC4P	対応	SP SOLN SUPP
SP-SSC4S-HXAFE2SX	SPSSC4S	対応	SP SOLN SUPP
SP-SSCS-HXAFE2SX	SPSSCS	対応	SP SOLN SUPP
SP-SSS2P-HXAFE2SX	SPSSS2P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X2
SP-SSS4P-HXAFE2SX	SPSSS4P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X4
SP-SSSNE-HXAFE2SX	SPSSSNE	なし	SP SOLN SUPP 8X5X4
SP-SSSNT-HXAFE2SX	SPSSSNT	なし	SP SOLN SUPP
SP-SSSPB-HXAFE2SX	SPSSSPB	なし	SP SOLN SUPP NO HW

注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します (例：SP-SSC4P-HXE24MX)

Smart Net Total Care ハードウェア 専用

標準 Cisco HyperFlex よりも早いパーツ交換をご希望の場合、Cisco は Cisco Smart Net Total Care ハードウェア 専用 サービスを提供します。4時間以内のオンサイト部品交換など、2つのレベルの高度な部品交換サービスからお選びいただけます。Smart Net Total Care ハードウェア 専用 サービス では、返品許可 (RMA) が必要であるかの判断を行う、シスコのサポート プロフェッショナルにいつでもリモートアクセスできます。

表 34 の一覧に表示されている希望のサービスを選択できます、

表 34 SNTC ハードウェア専用サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト	説明
CON-UCW7-HXAFE2SX	UCW7	対応	UCS HW 24X7X4OS
CON-UCWD7-HXAFE2SX	UCWD7	対応	UCS HW + DR 24X7X4OS *
CON-UCW7L-HXAFE2SX	UCW7L	対応	LL 24X7X4OS**
CON-UWD7L-HXAFE2SX	UWD7L	対応	UCS DR 24X7X4OS*
CON-UCW5-HXAFE2SX	UCW5	対応	UCS HW 8X5XNBDOS
CON-UCWD5-HXAFE2SX	UCWD5	対応	UCS HW+DR 8X5XNBDOS*

表 34 SNTC ハードウェア専用サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合は、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します (例：CON-UCW7-HXE24MX)。
* Drive Retention を含む (詳細は後述の説明を参照)
** ローカル言語サポートを含む (詳細は後述の説明を参照) - 中国と日本でのみ利用可能
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む - 中国と日本でのみ利用可能

パートナー サポート t サービス

Cisco パートナー サポート サービス (PSS) は、パートナーが独自のブランドサポートやマネージドサービスを企業顧客に提供するために設計されたシスココラボレーションサービスメニューです。Cisco PSS を利用すれば、パートナーは、to シスコのサポート インフラストラクチャや資産にアクセスして次のような目的に役立てることができます。

- 最も複雑なネットワーク環境に対応するためのサービスポートフォリオを拡充する
- 納入コストを削減する
- 顧客ロイヤルティを高めるサービスを提供する

PSS オプションを使用すれば、認定されたシスコパートナーは、シスコの知的資産を活用した価値の高いテクニカルサポートを開発し、一貫して提供することができます。これにより、パートナーはより高いマージンを獲得し、活動範囲を広げることができます。

PSS はすべての Cisco PSS パートナーが利用できます。

2 つのパートナー ユニファイド コンピューティング サポート には以下が含まれます。

- HyperFlex 向けパートナー サポート サービス
- HyperFlex ハードウェア専用パートナー サポート サービス

PSS はハードウェアおよびソフトウェアサポート、(サードパーティ ソフトウェア用サポート サービス、Cisco テクニカル リソースによるバックアップ、レベル 3 サポートを含む) を提供します。

[表 35](#) に一覧表示されている希望のサービスを選択できます。

表 35 PSS サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト	説明
CON-PSJ8-HXAFE2SX	PSJ8	対応	UCS PSS 24X7X2 OS
CON-PSJ7-HXAFE2SX	PSJ7	対応	UCS PSS 24X7X4 OS
CON-PSJD7-HXAFE2SX	PSJD7	対応	UCS PSS 24X7X4 DR*
CON-PSJ6-HXAFE2SX	PSJ6	対応	UCS PSS 8X5X4 OS
CON-PSJD6-HXAFE2SX	PSJD6	対応	UCS PSS 8X5X4 DR*
CON-PSJ4-HXAFE2SX	PSJ4	非対応	UCS SUPP PSS 24X7X2

表 35 PSS サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

CON-PSJ3-HXAFE2SX	PSJ3	非対応	UCS SUPP PSS 24X7X4
CON-PSJ2-HXAFE2SX	PSJ2	非対応	UCS SUPP PSS 8X5X4
CON-PSJ1-HXAFE2SX	PSJ1	非対応	UCS SUPP PSS 8X5XNBD
注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合は、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します (例：CON-PSJ7-HXE24MX)。			
* Drive Retention を含む (詳細は後述の説明を参照)			

PSS ハードウェアのみ

PSS ハードウェア 専用 PSS では、交換部品を 2 時間で提供し、返品許可 (RMA) が必要であるかの判断を行うサポート プロフェッショナルにいつでもリモート アクセスできます。

表 36 の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 36 PSS ハードウェア専用サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト?	説明
CON-PSW7-HXAFE2SX	PSW7	対応	UCS W PSS 24X7X4 OS
CON-PSWD7-HXAFE2SX	PSWD7	対応	UCS W PSS 24X7X4 DR*
CON-PSW6-HXAFE2SX	PSW6	対応	UCS W PSS 8X5X4 OS
CON-PSWD6-HXAFE2SX	PSWD6	対応	UCS W PSS 8X5X4 DR*
CON-PSW4-HXAFE2SX	PSW4	非対応	UCS W PL PSS 24X7X2
CON-PSW3-HXAFE2SX	PSW3	非対応	UCS W PL PSS 24X7X4
CON-PSW2-HXAFE2SX	PSW2	非対応	UCS W PL PSS 8X5X4
注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合は、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します (例：CON-PSW7-HXE24MX)。			
* Drive Retention を含む (詳細は後述の説明を参照)			

ディストリビュータ サポート サービス (DSS)

表 37 の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 37 DSS サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト?	説明
CON-DSCO-HXAFE2SX	DSCO	対応	DSS CORE 24X7X2OS
CON-DSO-HXAFE2SX	DSO	対応	DSS CORE 24X7X4

表 37 DSS サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

CON-DSNO-HXAFE2SX	DSNO	対応	DSS CORE 8X5XNBDOS
CON-DSCC-HXAFE2SX	DSCC	いいえ	DSS CORE 24X7X2
CON-DCP-HXAFE2SX	DCP	いいえ	DSS CORE 24X7X4
CON-DSE-HXAFE2SX	DSE	いいえ	DSS CORE 8X5X4
CON-DSN-HXAFE2SX	DSN	いいえ	DSS CORE 8X5XNBD
注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合は、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します (例：CON-DSO-HXE24MX)。			

Combined Support サポート

Combined Services は、1つの契約で必要なサービスの購入と管理を容易にします。SNTC サービスヘルプは、不可欠なデータセンターインフラストラクチャの可用性を向上させ、ユニファイドコンピューティングへの投資から最大の価値を引き出します。Cisco HyperFlex System から得られる効果が大きいほど、お客様のビジネスにとってテクノロジーが重要になります。これらのサービスを使用すれば、次のことが可能になります。

- HyperFlex システムのアップタイム、パフォーマンス、および効率性を最適化する
- 問題を迅速に特定して対処することによって、重要なビジネスアプリケーションを保護する
- 情報伝達とメンタリングを通じて、社内の専門知識を強化する
- HyperFlex エキスパートによって社内スタッフの稼働率が高められることで、業務の効率化を図る
- への影響が発生する前に潜在的な問題を診断することで your ビジネスの俊敏性を高める運用

表 38 の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 38 混合サポート サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト	説明
CON-NCF2P-HXAFE2SX	NCF2P	対応	CMB SVC 24X7X2OS
CON-NCF4P-HXAFE2SX	NCF4P	対応	CMB SVC 24X7X4OS
CON-NCF4S-HXAFE2SX	NCF4S	対応	CMB SVC 8X5X4OS
CON-NCFCS-HXAFE2SX	NCFCS	対応	CMB SVC 8X5XNBDOS
CON-NCF2-HXAFE2SX	NCF2	非対応	CMB SVC 24X7X2
CON-NCFP-HXAFE2SX	NCFP	非対応	CMB SVC 24X7X4

表 38 混合サポート サービス (PID HXAF-E-240-M6SX)

CON-NCFE-HXAFE2SX	NCFE	非対応	CMB SVC 8X5X4
CON-NCFT-HXAFE2SX	NCFT	非対応	CMB SVC 8X5XNBD
CON-NCFW-HXAFE2SX	NCFW	非対応	CMB SVC SW
注：PID HXAF-E-240-M6SX の場合は、接尾辞 HXE24MX のサービス SKU を選択します (例：CON-NCF4P-HXE24MX)。			

Drive Retention サービス

Cisco Drive Retention サービスでは、故障した ドライブ を返却 しなくても、交換用の新しいドライブを入手できます。

故障した ディスクドライブであっても、高度な データ リカバリ技術により、極秘情報、所有権情報、機密情報などのセキュリティが危険にさらされる可能性があります。このサービスを利用してドライブを手元に保持したまま破棄すれば、こうしたドライブの機密データが脅かされることがなくなり、機密漏えい責任を問われるリスクが軽減します。このサービスは、規制や国および地方で定められた要件への遵守にも役立ちます。

社内で機密データ、秘密データ、極秘データ、および専有データを管理する必要がある場合は、前出の表に示した Drive Retention サービスのいずれかを検討してください (利用可能な場合)。



注：このサービスには、証明書付きドライブ破壊サービスは含まれません。

ローカル言語でのテクニカル サポート

利用可能な場合は、追加料金の支払いを受けた上で、割り当てられたすべての重大度レベルについて、特定製品に対するコールのローカル言語サポートを利用できます。前述の表を参照。

Cisco Unified Computing System 向けの全サービス一覧は、次の URL でご覧いただけます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10312/serv_group_home.html

参考資料

HyperFlex エッジ 2 ノードの展開でサポートされているネットワークトポロジ

Cisco HyperFlex エッジは、1 ギガビットイーサネット (GE) と 10/25 (Ge) のインストール オプションの両方提供します。どちらのトポロジも、高度なネットワークの柔軟性と冗長性を実現するため、シングル トップオブラック (ToR) およびデュアル ToR スイッチ オプションをサポートしています。

クラスタに最適なトポロジを決定する際には、次の点を考慮してください。

- パフォーマンスの向上と将来のノード拡張機能のため、10/25GE トポロジを強く推奨します。
- ノード拡張を必要としないクラスタの 1 GE、また ToR スイッチが 10/25GE ポートを持っていない場合のインスタンスが利用できます。



注： ネットワーク トポロジは、初期展開時に選択され、完全な再インストールなしで変更またはアップグレードすることはできません。将来のニーズを念頭に置いて、ネットワーク トポロジを慎重に選択してください。

以下に、サポートされているトポロジの概要を示します。詳細については、「[Cisco HyperFlex エッジ展開ガイド](#)」の「[インストール前チェックリスト](#)」の章を参照してください。

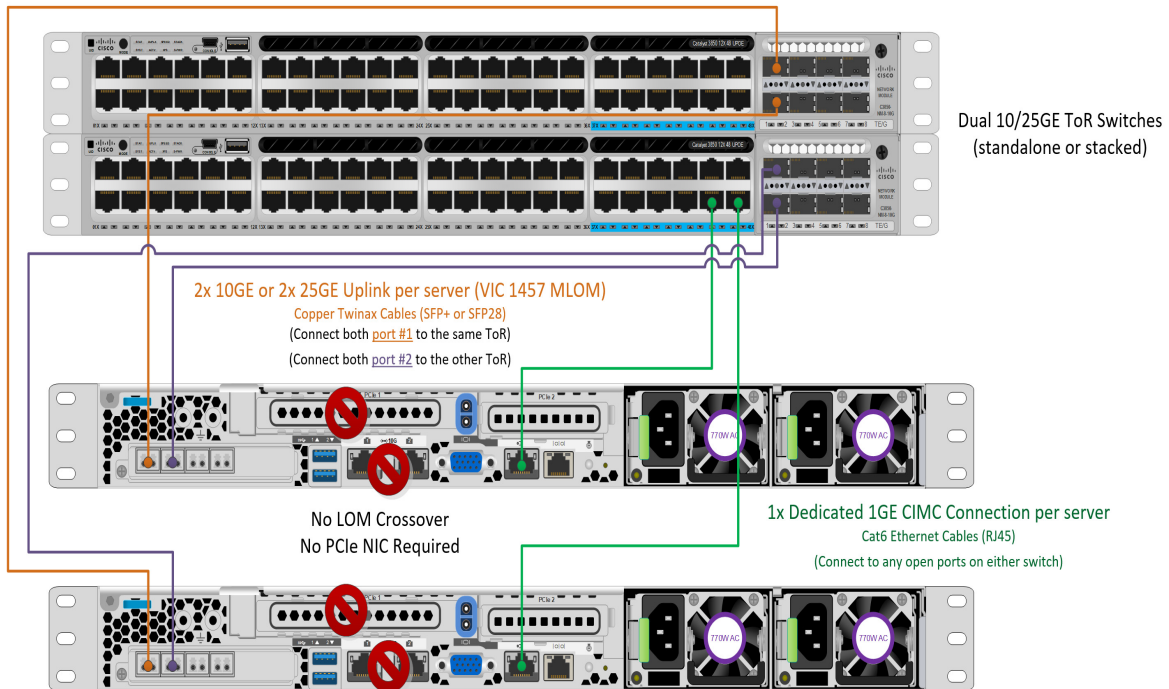
10 または 25 ギガビット イーサネット デュアル スイッチ トポロジ

デュアル スイッチ の設定には、スイッチの障害、リンクの障害、ポートの障害から保護する完全な冗長性を備えた、少し複雑なトポロジが含まれます。スタンドアロンまたはスタック構成が行われている 2 つのスイッチと、2 つの 10/25GE ポート、CIMC 管理用の 1 つの 1GE ポート、サーバごとに 1 つの Cisco VIC 1467 が必要です。トランク ポートは唯一のサポートされるネットワーク ポート構成です。詳細については、「10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン」を参照してください。

このトポロジを展開するには、**ステップ 9** から HX-E-TOPO4 を選択します

図 7 10/25 GE デュアル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線イメージネットワーク トポロジの詳細な図については、**インストール前のチェックリスト**で確認できます。

2 Node Edge – Dual 10/25GE ToR Switches

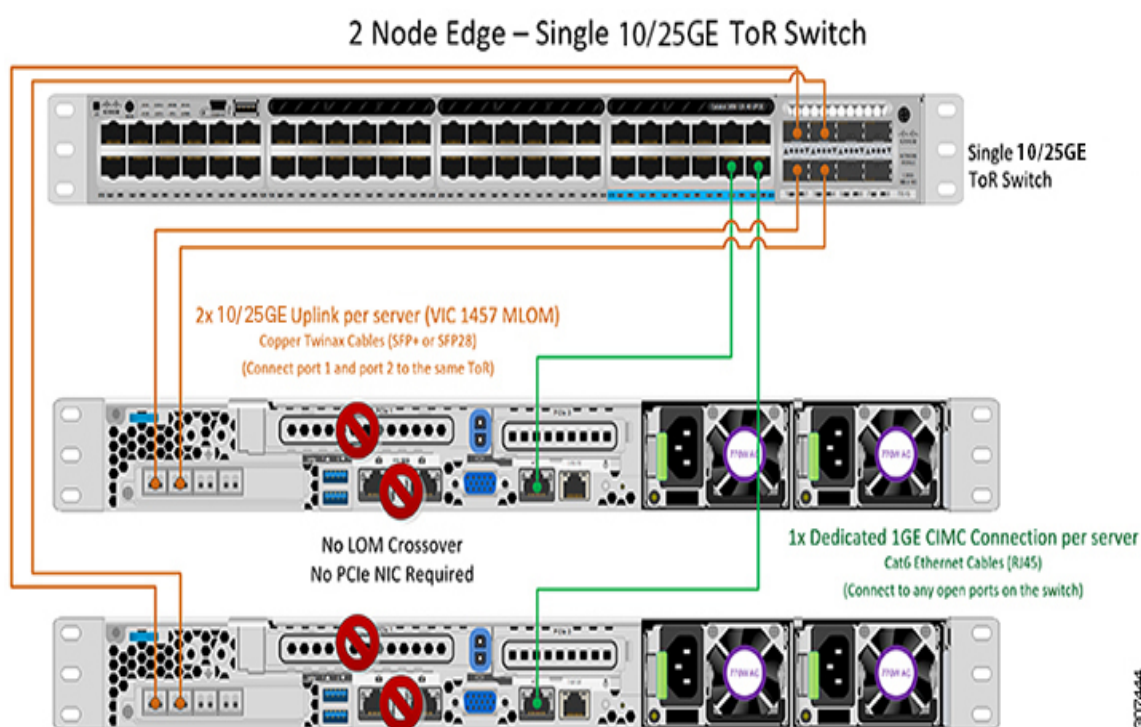


10 または 25 ギガビット イーサネット シングル スイッチ トポロジ

シングルスイッチの設定では、サーバごとに1台のスイッチ、2つの10/25GEポート、CIMC管理の1GEポート、1個のCisco VIC 1467のみを必要とするシンプルなトポロジが実現します。スイッチレベルの冗長性は提供されませんが、すべてのリンク/ポートおよび関連するネットワークサービスは完全に冗長であり、障害を許容することができます。詳細については、「[10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン](#)」を参照してください。

このトポロジを展開するには、[ステップ 9](#) から HX-E-TOPO4 を選択します

図 8 10/25GE シングル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線。ネットワーク トポロジの詳細な図については、[インストール前のチェックリスト](#)で確認できます。

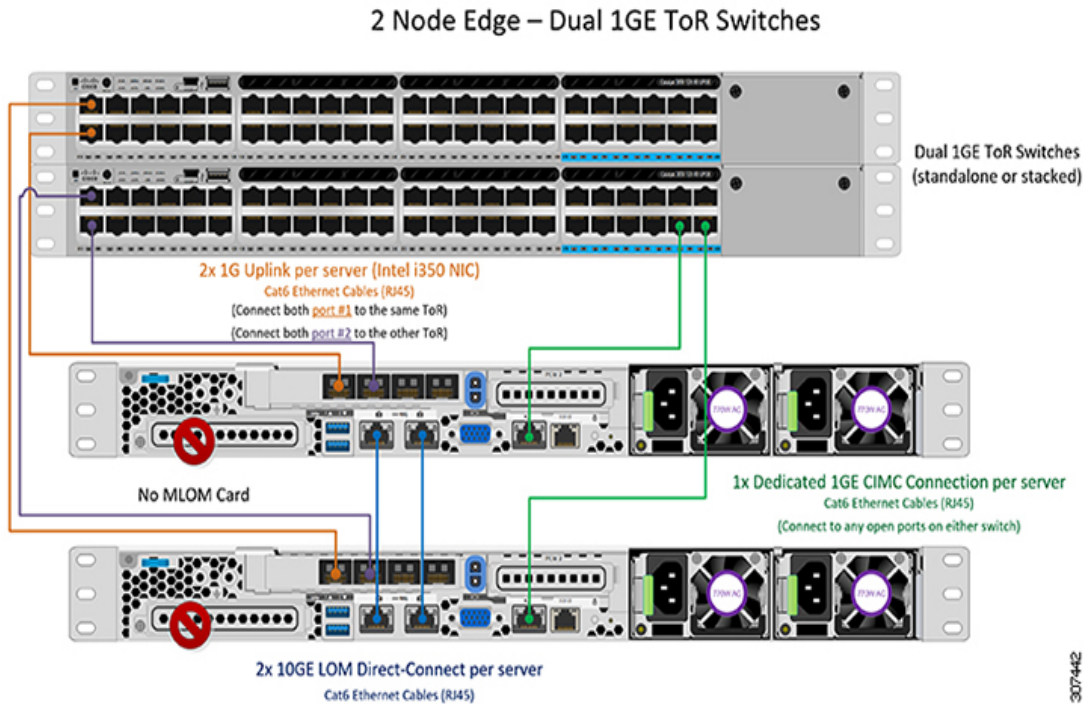


1 ギガビット イーサネット デュアル スイッチ トポロジ

デュアル スイッチのケーブル接続には、スイッチの障害、リンクの障害、スイッチ ポートの障害、LOM/PCIe NIC HW の障害から保護する完全な冗長性を備えた、少し複雑なトポロジが含まれます。サーバごとに、スタンドアロンまたはスタック構成が行われている 2 つのスイッチ、クラスタおよび VM トラフィックに 4 個の 1GE ポート、CIMC 管理に 1 個の 1GE ポート、1 個の Intel i350 PCIe NIC が必要です。トランクポートは唯一のサポートされるネットワーク ポート構成です詳細については、「[1 10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン](#)」を参照してください。

このトポロジを展開するには、[ステップ 9](#) から HX-E-TOPO2 を選択します

図 9 1GE デュアル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線ネットワーク トポロジの詳細な図については、[インストール前のチェックリスト](#)で確認できます。

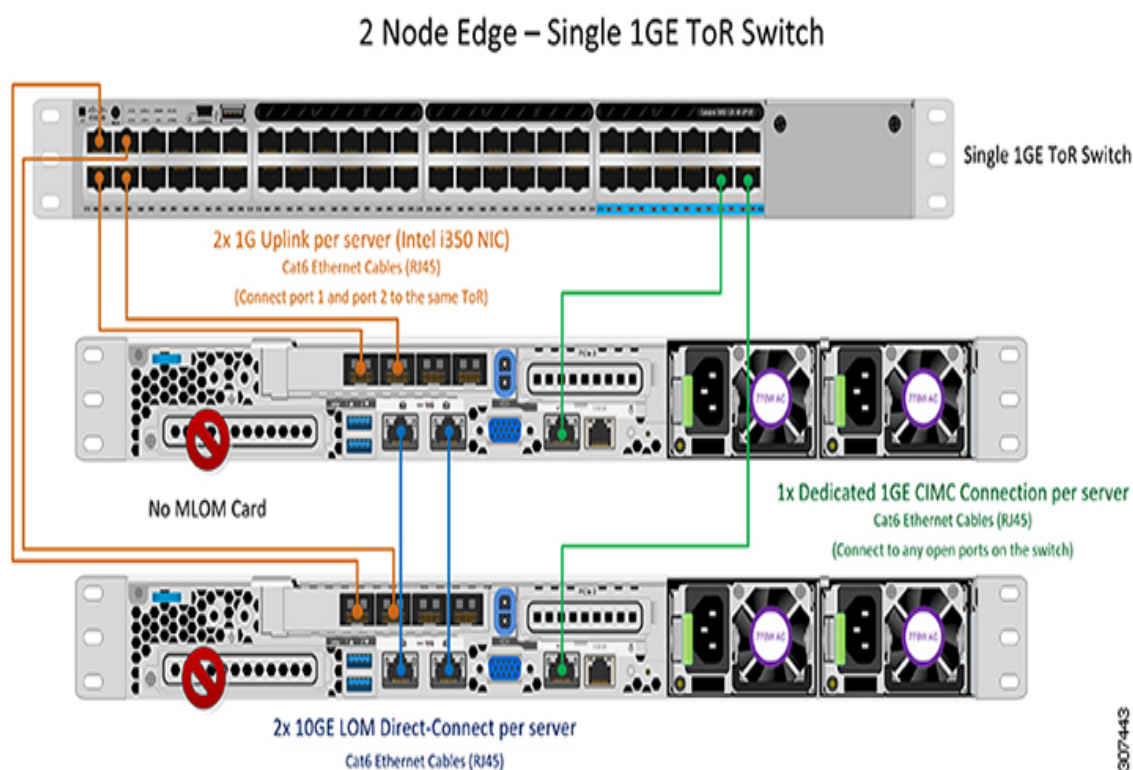


1 ギガビット イーサネット シングル スイッチ トポロジ

シングル スイッチ の設定では、1 台のスイッチを必要とするシンプルなトポロジ、クラスタと VM トラフィック用に 2 個の 1GE ポート、CIMC 管理用に 1 個の 1GE ポートを提供し、追加の PCIe NIC は必要ありません。リンクまたはスイッチの冗長性はありません。アクセス ポートおよびトランク ポートは 2 つのサポートされるネットワーク ポート構成です。詳細については、「[1 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン](#)」を参照してください。

このトポロジを展開するには、[ステップ 9](#) から HX-E-TOPO2 を選択します

図 10 1 GE シングル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線イメージネットワーク トポロジの詳細な図については、[インストール前のチェックリスト](#)で確認できます。

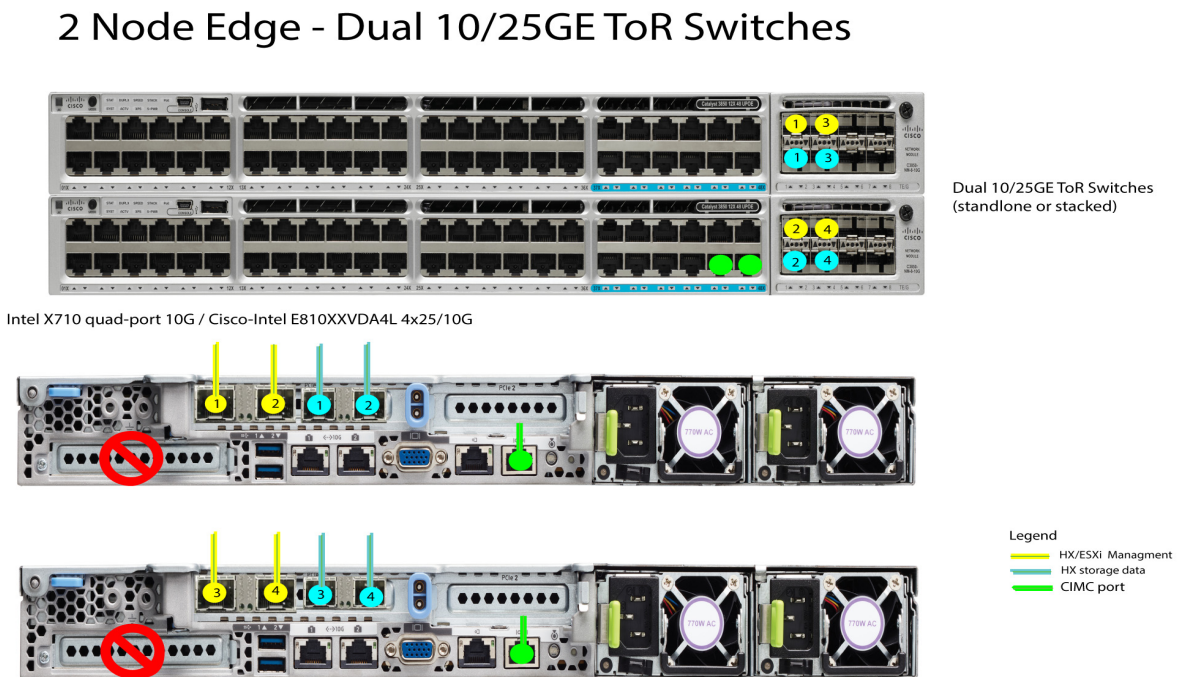


NIC に基づいた 10 または 25 ギガビット イーサネット デュアル スイッチ トポロジ (クワッド ポート)

デュアル スイッチの設定には、スイッチの障害、リンクの障害、ポートの障害から保護する完全な冗長性を備えた、少し複雑なトポロジが含まれます。スタンドアロンまたはスタック構成が行われている 2 つのスイッチと、4 つの 10/25GE ポート、CIMC 管理用の 1 つの 1GE ポート、サーバーごとに 1 つのクワッド ポートが必要です。トランク ポートは唯一のサポートされるネットワーク ポート構成です。詳細については、「10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン」を参照してください。

このトポロジを展開するには、**ステップ 9** から HX-E-TOP05 を選択します

図 11 クワッド ポート NIC に基づいた 10/25 GE デュアル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線イメージ。



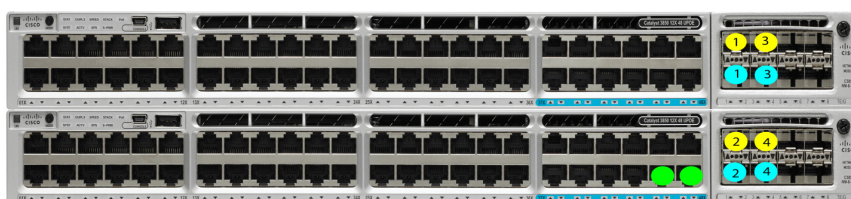
NIC に基づいた 10 または 25 ギガビット イーサネット デュアル スイッチ トポロジ (デュアル ポート)

デュアル スイッチの設定には、スイッチの障害、リンクの障害、ポートの障害から保護する完全な冗長性を備えた、少し複雑なトポロジが含まれます。スタンドアロンまたはスタック構成が行われている 2 つのスイッチと、4 つの 10/25GE ポート、CIMC 管理用の 1 つの 1GE ポート、サーバーごとに 2 つのデュアルポートが必要です。トランク ポートは唯一のサポートされるネットワーク ポート構成です。詳細については、「10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン」を参照してください。

このトポロジを展開するには、**ステップ 9** から HX-E-TOP05 を選択します

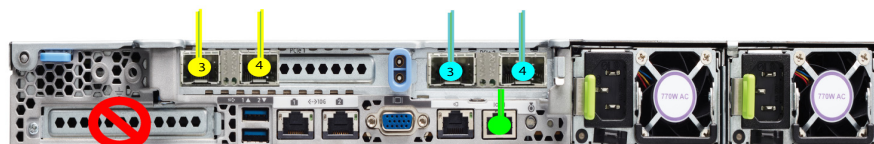
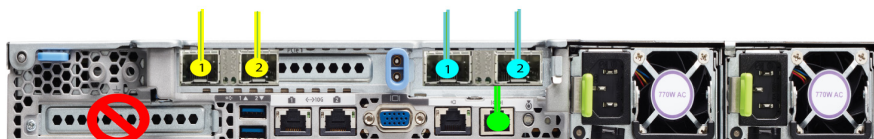
図 12 デュアル ポート NIC に基づいた 10/25 GE デュアル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線イメージ。

2 Node Edge - Dual 10/25GE ToR Switches



Dual 10/25GE ToR Switches (standalone or stacked)

Intel X710-DA2 Dual Port 10G / Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GE810XXVDA2 2x25/10 G



Legend
 Yellow HX/ESXi Management
 Cyan HX storage data
 Green CIMC port

HyperFlex エッジ 3 および 4 ノードの展開でサポートされているネットワークトポロジ

Cisco HyperFlex 240 M6 エッジ クラスタは、Cisco Intersight インストーラを使用して展開する必要があります。Cisco Intersight は、詳細なマルチクラスタ モニタリングと管理機能を提供します。Cisco HyperFlex M6 エッジ ノードは、HyperFlex OVA インストーラ VM を使用したインストールではサポートされていません。

Cisco HyperFlex エッジは、1 ギガビットイーサネット (GE) と 10/25 (Ge) のインストール オプションの両方提供します。どちらのトポロジも、高度なネットワークの柔軟性と冗長性を実現するため、シングル トップオブラック (ToR) およびデュアル ToR スイッチ オプションをサポートしています。

クラスタに最適なトポロジを決定する際には、次の点を考慮してください。

- パフォーマンスの向上と将来のノード拡張機能のため、10/25GE トポロジを強く推奨します。
- 1 GE トポロジは、ノード拡張を必要としないクラスタ構成、また ToR スイッチに使用可能な 10/25GE ポートがない場合のために用意されています。



注： ネットワーク トポロジは、初期展開時に選択され、完全な再インストールなしで変更またはアップグレードすることはできません。将来のニーズを念頭に置いて、ネットワーク トポロジを慎重に選択してください。

以下に、サポートされているトポロジの概要を示します。詳細については、[「Cisco HyperFlex エッジ展開ガイド」](#)の「[インストール前チェックリスト](#)」の章を参照してください。

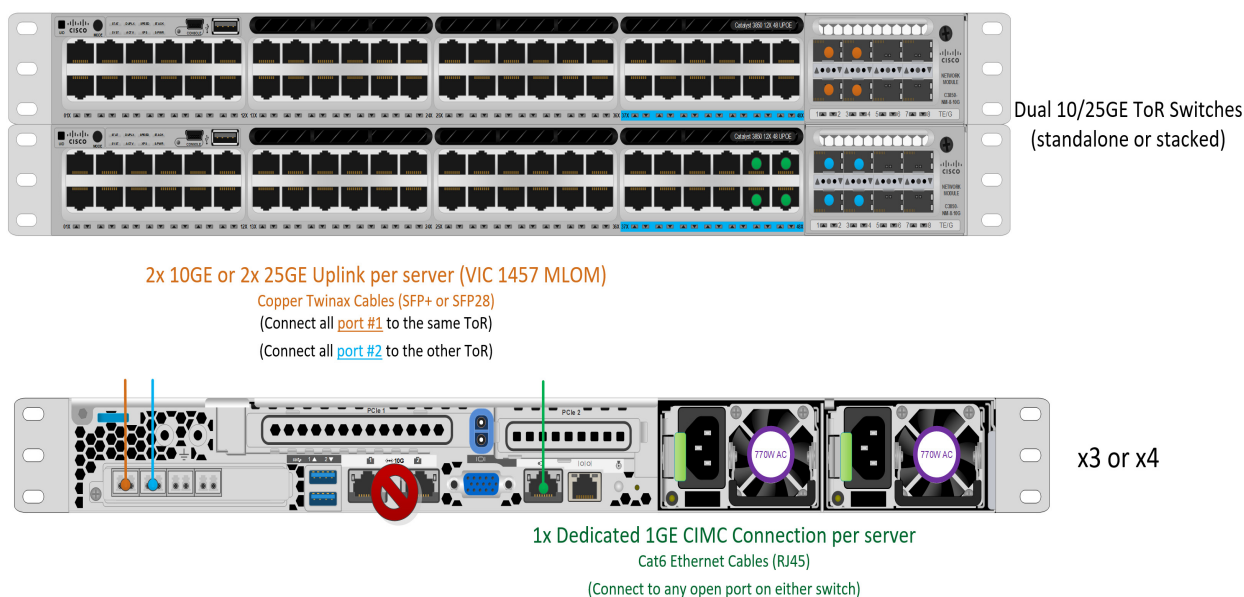
10 または 25 ギガビット イーサネット デュアル スイッチ トポロジ

デュアル スイッチ の設定には、スイッチの障害、リンクの障害、ポートの障害から保護する完全な冗長性を備えた、少し複雑なトポロジが含まれます。スタンドアロンまたはスタック構成が行われている 2 つのスイッチと、2 つの 10/25GE ポート、CIMC 管理用の 1 つの 1GE ポート、サーバごとに 1 つの Cisco VIC 1467 が必要です。トランク ポートは唯一のサポートされるネットワーク ポート構成です。詳細については、「[10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン](#)」を参照してください。

このトポロジを展開するには、[ステップ 9](#) から HX-E-TOPO4 を選択します

図 13 10/25 GE デュアル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線イメージネットワーク トポロジの詳細な図については、[インストール前のチェックリスト](#)で確認できます。

3 & 4 Node Edge – Dual 10/25GE ToR Switches



10 または 25 ギガビット イーサネット シングル スイッチ トポロジ

シングル スイッチ の設定では、サーバごとに 1 台のスイッチ、2 つの 10/25GE ポート、CIMC 管理の 1GE ポート、1 個の Cisco VIC 1467 のみを必要とするシンプルなトポロジが実現します。スイッチ レベルの冗長性は提供されませんが、すべてのリンク / ポートおよび関連するネットワーク サービスは完全に冗長であり、障害を許容することができます。詳細については、「[10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン](#)」を参照してください。

このトポロジを展開するには、[ステップ 9](#) から HX-E-TOPO4 を選択します

図 14 10/25GE シングル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線。ネットワーク トポロジの詳細な図については、[インストール前のチェックリスト](#)で確認できます。

3 & 4 Node Edge – Single 10/25GE ToR Switch



2x 10/25GE Uplink per server (VIC 1457 MLOM)
Copper Twinax Cables (SFP+ or SFP28)
(Connect all ports to the same ToR)



1x Dedicated 1GE CIMC Connection per server
Cat6 Ethernet Cables (RJ45)
(Connect to any open port)

502780

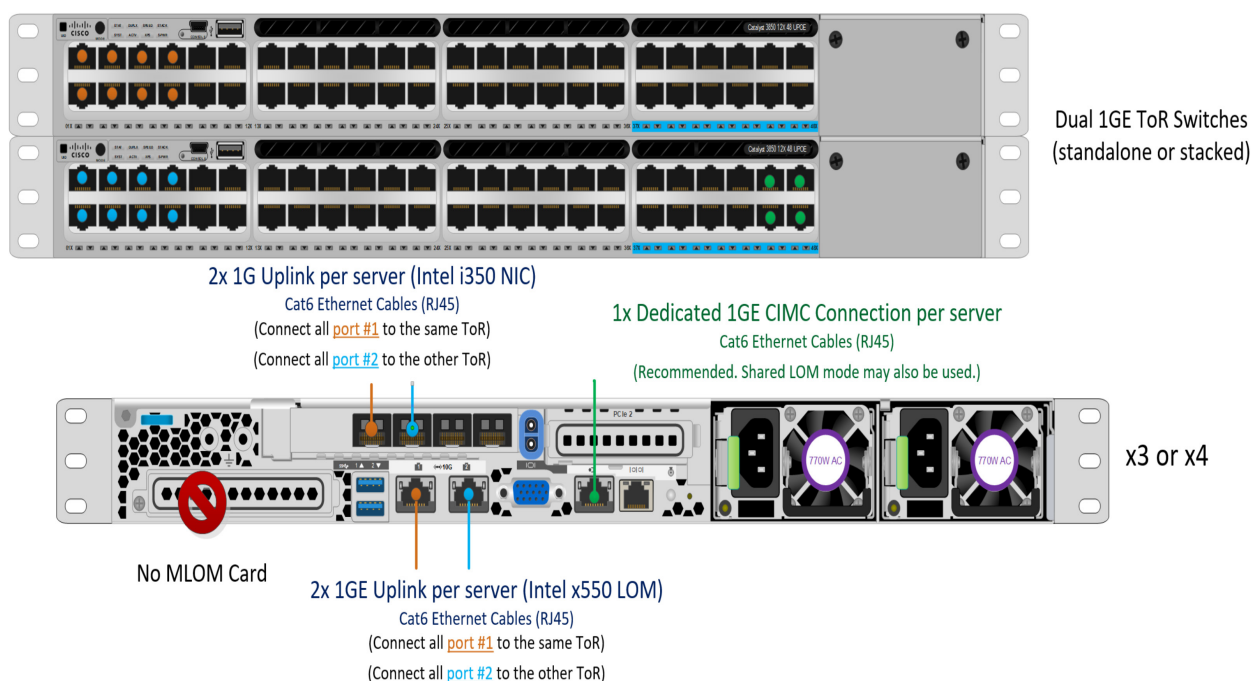
1 ギガビット イーサネット デュアル スイッチ トポロジ

デュアル スイッチのケーブル接続には、スイッチの障害、リンクの障害、スイッチ ポートの障害、LOM/PCIe NIC HW の障害から保護する完全な冗長性を備えた、少し複雑なトポロジが含まれます。サーバごとに、スタンドアロンまたはスタック構成が行われている 2 つのスイッチ、クラスタおよび VM トラフィックに 4 個の 1GE ポート、CIMC 管理に 1 個の 1GE ポート、1 個の Intel i350 PCIe NIC が必要です。トランクポートは唯一のサポートされるネットワーク ポート構成です詳細については、「[1 10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン](#)」を参照してください。

このトポロジを展開するには、[ステップ 9](#) から HX-E-TOPO2 を選択します

図 15 1GE デュアル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線ネットワーク トポロジの詳細な図については、[インストール前のチェックリスト](#)で確認できます。

3 & 4 Node Edge – Dual 1GE ToR Switches



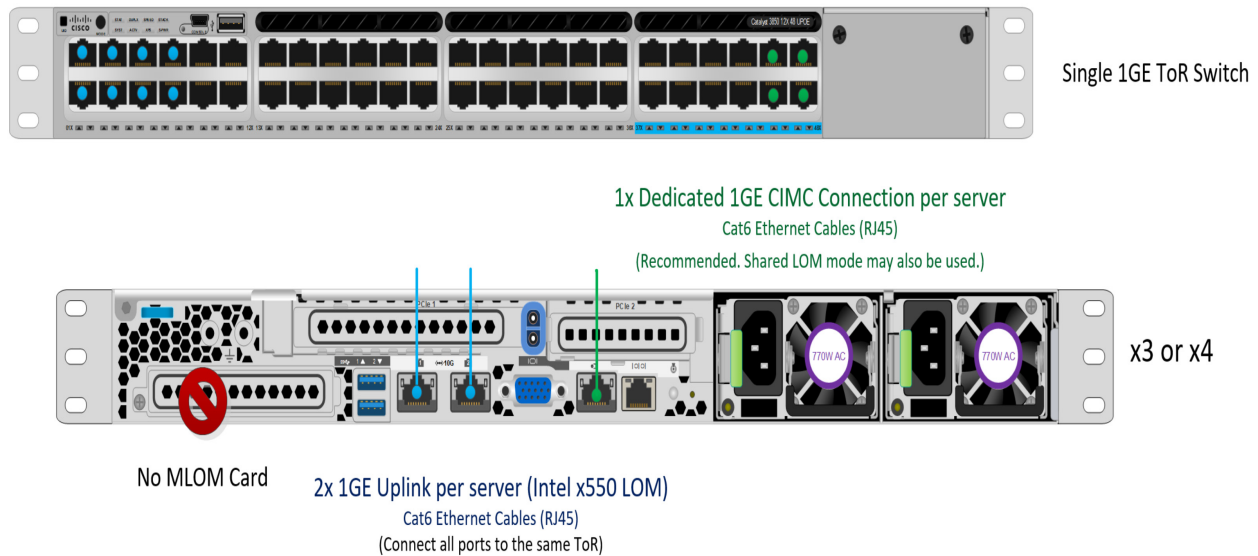
1 ギガビット イーサネット シングル スイッチ トポロジ

シングル スイッチ の設定では、1 台のスイッチを必要とするシンプルなトポロジ、クラスタと VM トラフィック用に 2 個の 1GE ポート、CIMC 管理用に 1 個の 1GE ポートを提供し、追加の PCIe NIC は必要ありません。リンクまたはスイッチの冗長性はありません。アクセス ポートおよびトランク ポートは 2 つのサポートされるネットワーク ポート構成です。詳細については、「[1 ギガビット イーサネット スイッチ 構成ガイドライン](#)」を参照してください。

このトポロジを展開するには、[ステップ 9](#) から HX-E-TOPO3 を選択します

図 16 1 GE シングル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線イメージネットワーク トポロジの詳細な図については、[インストール前のチェックリスト](#)で確認できます。

3 & 4 Node Edge – Single 1GE ToR Switch



NIC に基づいた 10 または 25 ギガビット イーサネット デュアル スイッチ トポロジ (クワッド ポート)

デュアル スイッチの設定には、スイッチの障害、リンクの障害、ポートの障害から保護する完全な冗長性を備えた、少し複雑なトポロジが含まれます。スタンドアロンまたはスタック構成が行われている 2 つのスイッチと、4 つの 10/25GE ポート、CIMC 管理用の 1 つの 1GE ポート、サーバーごとに 1 つのクワッド ポートが必要です。トランク ポートは唯一のサポートされるネットワーク ポート構成です。詳細については、「10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン」を参照してください。

このトポロジを展開するには、**ステップ 9** から HX-E-TOP05 を選択します

図 17 クワッド ポート NIC に基づいた 10/25 GE デュアル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線イメージ。

3 or greater Node Edge/DC-no-FI - Dual 10/25GE



Dual 10/25GE ToR Switches (standalone or stacked)

Intel X710 quad-port 10G / Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10G



x3 or x4 for edge
x3 and up to 12 for DC-no-FI

Legend
 — HX/ESXi Managment
 — HX storage data
 — CIMC port

NIC に基づいた 10 または 25 ギガビット イーサネット デュアル スイッチ トポロジ (デュアル ポート)

デュアル スイッチの設定には、スイッチの障害、リンクの障害、ポートの障害から保護する完全な冗長性を備えた、少し複雑なトポロジが含まれます。スタンドアロンまたはスタック構成が行われている 2 つのスイッチと、4 つの 10/25GE ポート、CIMC 管理用の 1 つの 1GE ポート、サーバーごとに 2 つのデュアルポートが必要です。トランクポートは唯一のサポートされるネットワークポート構成です。詳細については、「10/25 ギガビット イーサネット スイッチ構成ガイドライン」を参照してください。

このトポロジを展開するには、**ステップ 9** から HX-E-TOP05 を選択します

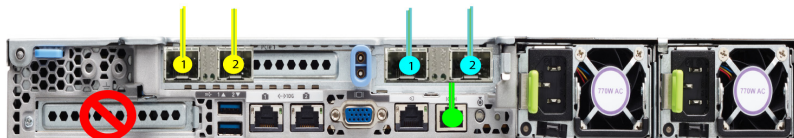
図 18 デュアルポート NIC に基づいた 10/25 GE デュアル スイッチ トポロジの物理的なケーブル配線イメージ。

3 or greater Node Edge/DC-no-FI - Dual 10/25GE



Dual 10/25GE ToR Switches (standalone or stacked)

Intel X710-DA2 Dual Port 10G / Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 G



x3 or x4 for edge
x3 and up to 12 for DC-no-FI

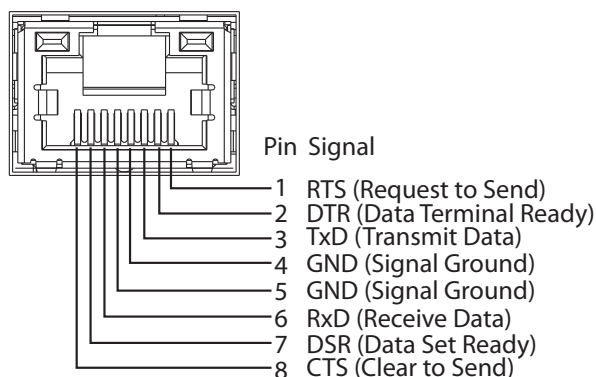
Legend
■ HX/ESXi Management
■ HX storage data
■ CIMC port

シリアルポートの詳細

背面にある RJ-45 シリアルポートコネクタのピン割り当ての詳細を [図 19](#) に示します。

図 19 シリアルポート (RJ-45 のメスコネクタ) のピン割り当て

Serial Port (RJ-45 Female Connector)



KVM ケーブル

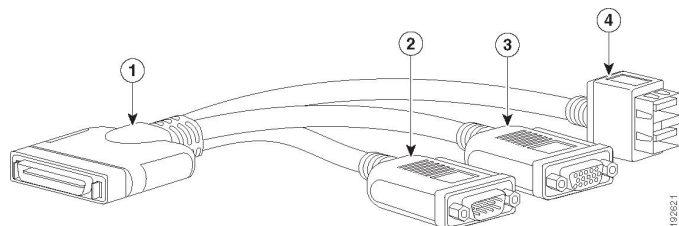
KVM ケーブルはサーバへの接続用のケーブルで、DB9 シリアルコネクタ、モニタ用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB 2.0 ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティングシステムと BIOS に直接接続できます。

KVM ケーブルの注文情報を [表 39](#) に示します。

表 39 KVM ケーブル

製品 ID (PID)	PID の説明
N20-BKVM	UCS サーバ コンソールポート用の KVM ローカル IO ケーブル

図 20 KVM ケーブル

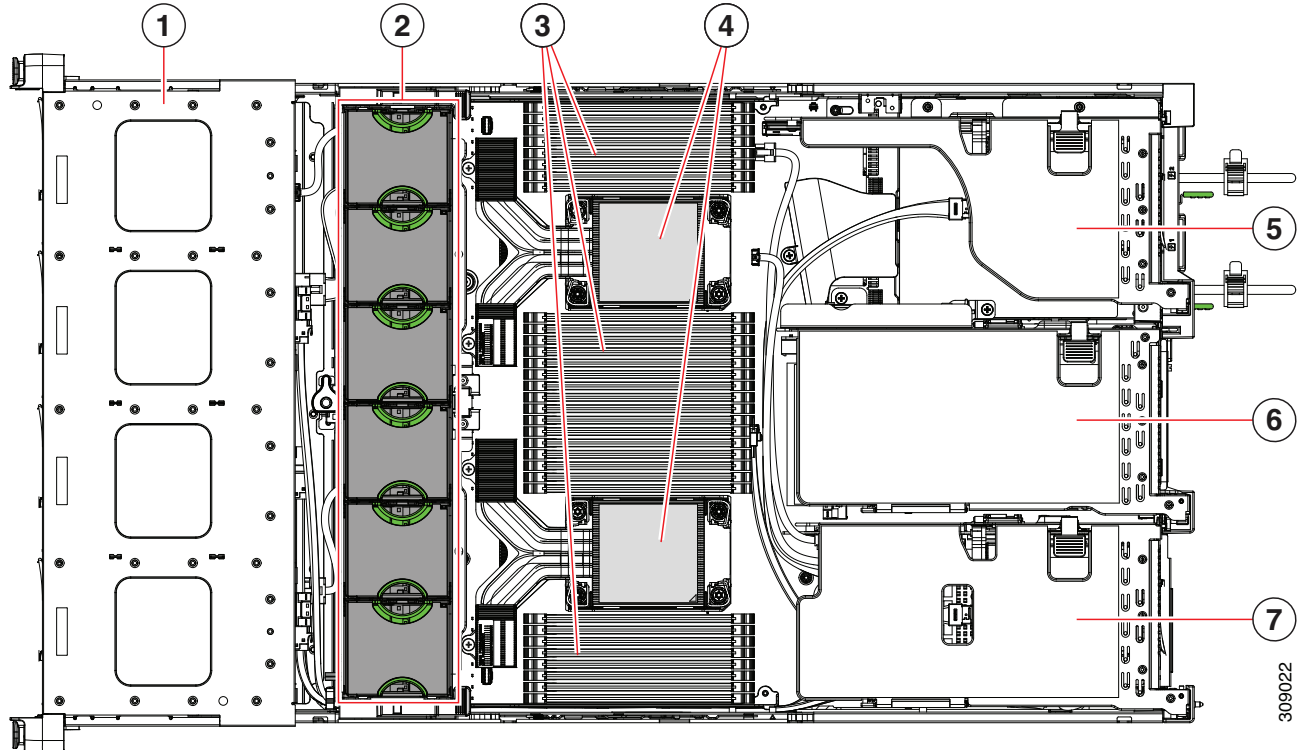


1	コネクタ (サーバの前面パネルに接続)	3	モニタ用の VGA コネクタ
2	DB-9 シリアルコネクタ	4	2ポート USB 2.0 コネクタ (マウスおよびキーボード用)

シャーシ

上部カバーを外した状態の HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード シャーシの内部を [図 21](#) に示します。

図 21 上部カバーがオフの HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード



1	フロントローディングドライブ ベイ。	2	冷却ファン モジュール (6、ホットスワップ可能)
3	マザーボード上の DIMM ソケット (CPU あたり 16 個) サーバの動作中は、エアー バッフルが DIMM と CPU の上にあります。エアー バッフルは、この図には表示されていません。	4	CPU ソケット CPU 2 は上部にあり、CPU 1 は下部にあります。

5	<p>PCIe ライザー 3 (PCIe スロット 7 と 8、番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 3A (デフォルトオプション)：スロット 7 (機械式 x24、電気式 x8)、および 8 (機械式 x24、電気式 x8)。両方のスロットはフルハイト、フルレングス GPU カードを使用できます。 ■ 3B (ストレージオプション)–スロット 7 (x24 機械的、x4 電氣的)、および 8 (x24 機械的、x4 電氣的)。両方のスロットは、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD を使用できます。 ■ 3C (GPU オプション)–スロット 7 (x24 機械的、x16 電氣的) および 8 は空き (NCSI サポートは一度に 1 スロットに制限)。スロット 7 は、フルハイト、フルレングス、ダブル幅の GPU カードをサポートできます。 	6	<p>PCIe ライザー 2 (PCIe スロット 4、5、番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 2A (デフォルト オプション)–スロット 4 (x24 機械的、x8 電氣的) はフルハイト、$\frac{3}{4}$ レングス カードをサポート；スロット 5 (x24 機械的、x16 電氣的) はフルハイト、フルレングス GPU カードをサポート；スロット 6 (x24 機械的、x8 電氣的) はフルハイト、フルレングス カードをサポート。
7	<p>PCIe ライザー 1 (PCIe スロット 1、2、3 番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1A (デフォルト オプション)–スロット 1 (x24 機械的、x8 電氣的) はフルハイト、$\frac{3}{4}$ レングス カードをサポート；スロット 2 (x24 機械的、x16 電氣的) はフルハイト、フルレングス GPU カードをサポート；スロット 3 (x24 機械的、x8 電氣的) はフルハイト、フルレングス カードをサポート。 ■ 1B (ストレージオプション)：スロット 1 は予約済みです。スロット 2 (電気 x4)、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポート。スロット 3 (電気 x4)、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポート 	-	

ライザー

図 22 は HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード マザーボードの PCIe ライザーの場所を示します。

図 22 HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード場所

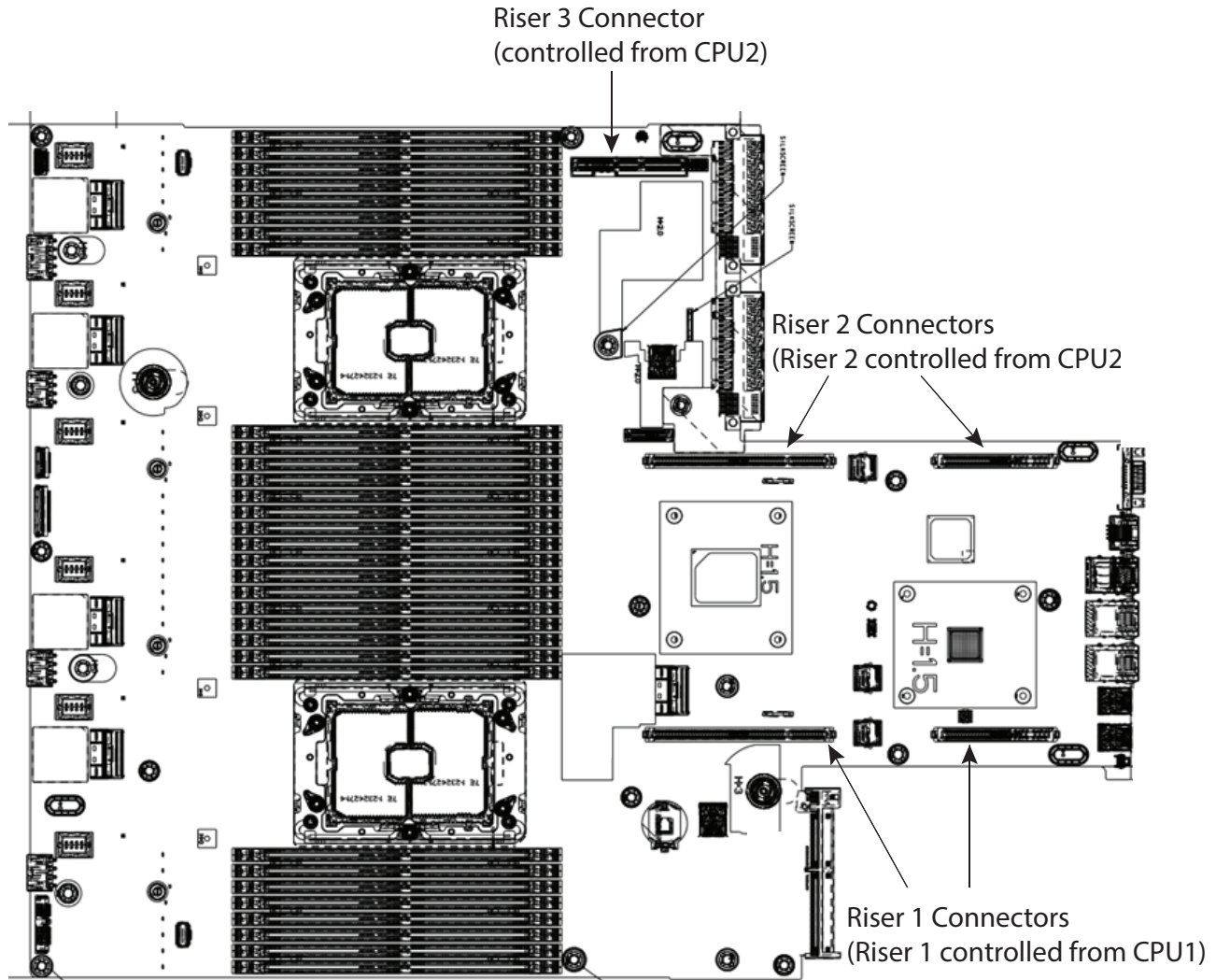
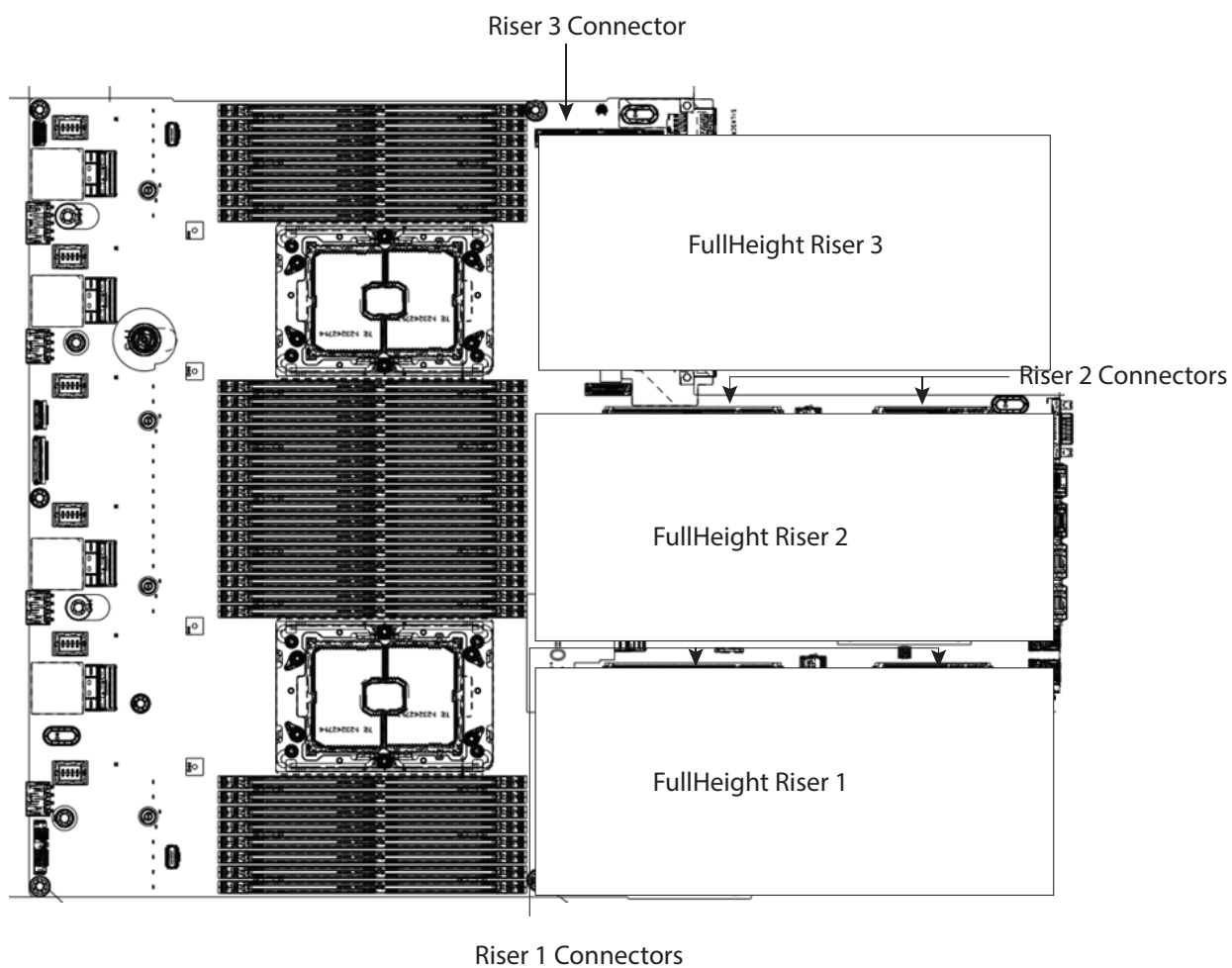


図 23 は HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード マザーボードの PCIe ライザーの場所を示します。

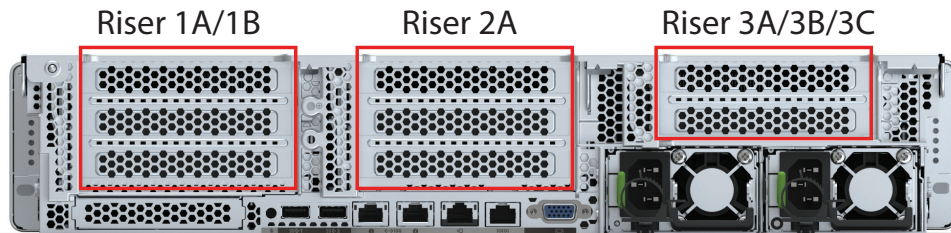
図 23 HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード場所



ライザー カードの設定とオプション

ライザー カードの場所が [図 24](#) に示されています。

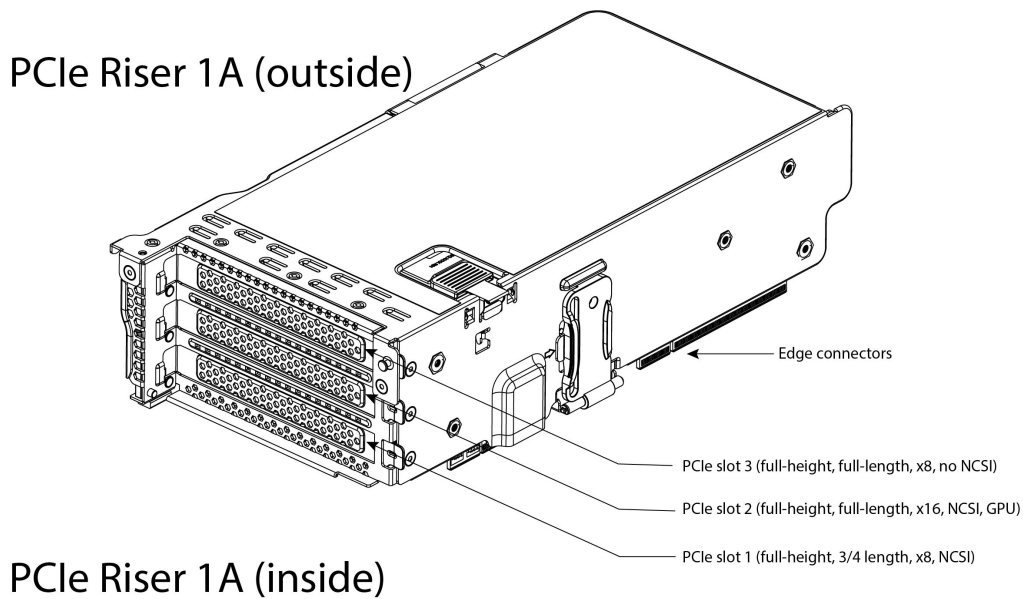
図 24 ライザー カードの場所



ライザー 1A

ライザー 1A 機械的な情報は、[図 25](#) に示されています。

図 25 ライザー カード 1A

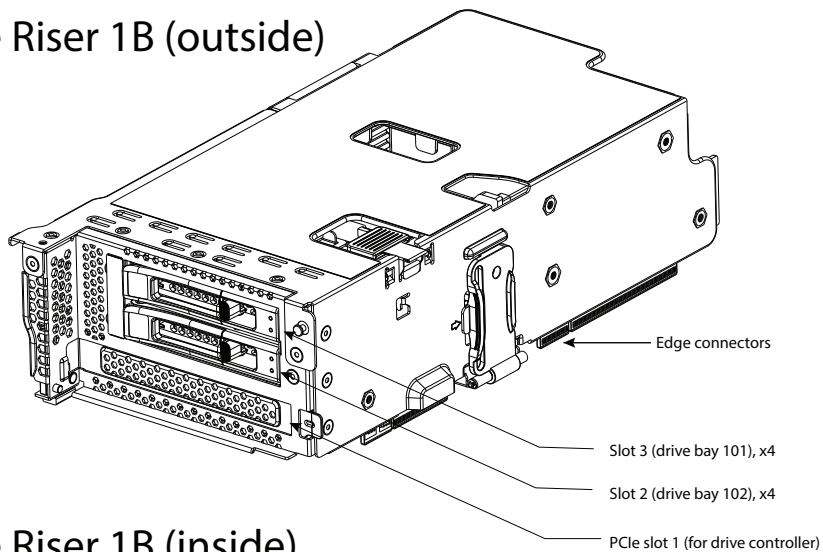


ライザー 1B

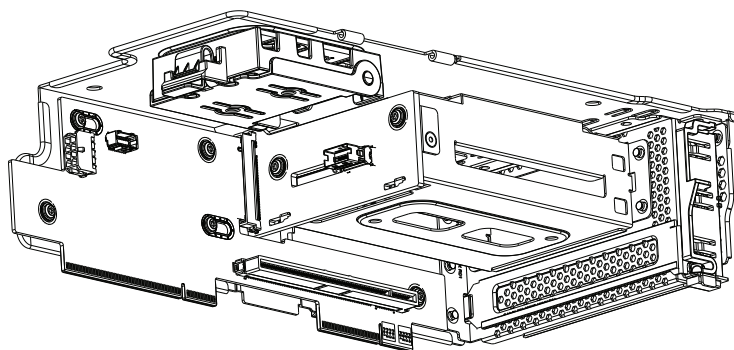
ライザー 1B 機械的な情報は、[図 26](#) に示されています。

図 26 ライザー カード 1B

PCIe Riser 1B (outside)



PCIe Riser 1B (inside)

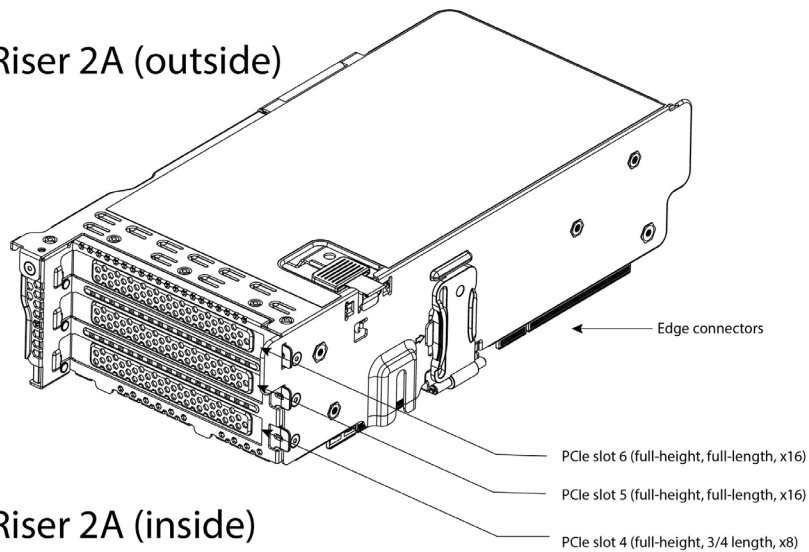


ライザー 2A

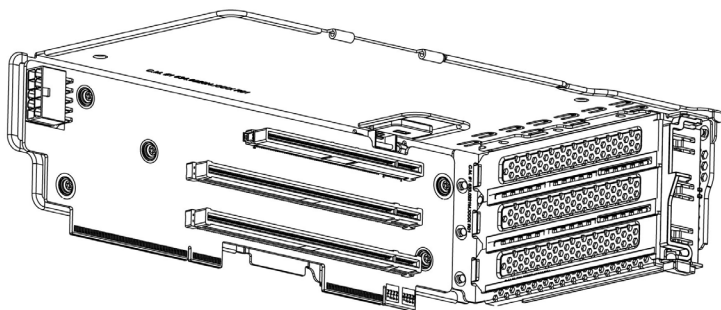
ライザー 2A 機械的な情報は、[図 27](#) に示されています。

図 27 ライザー カード 2A

PCIe Riser 2A (outside)



PCIe Riser 2A (inside)

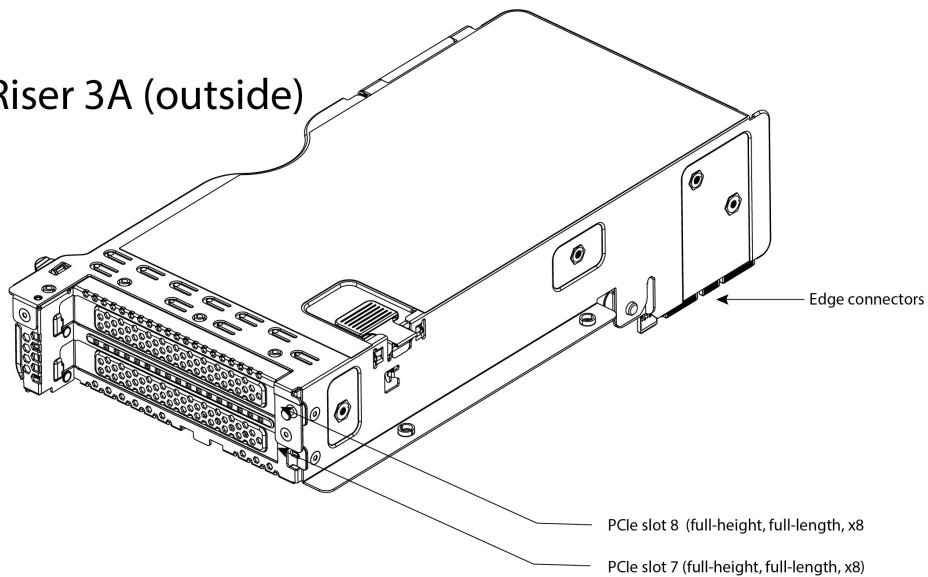


ライザー 3A

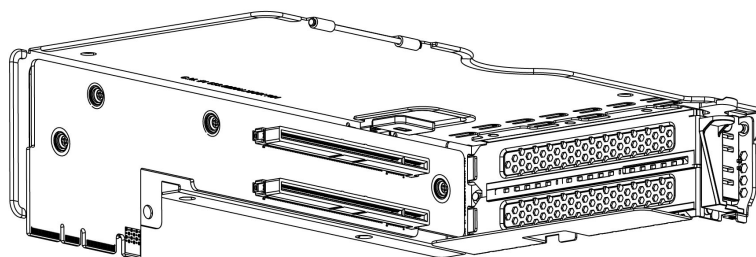
ライザー 3A 機械的な情報は、[図 28](#) に示されています。

図 28 ライザー カード 3A

PCIe Riser 3A (outside)



PCIe Riser 3A (inside)

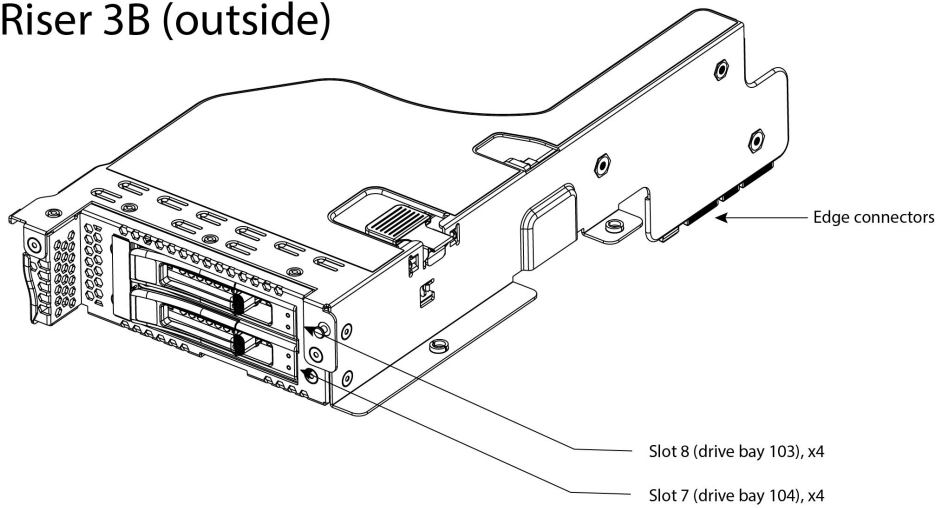


ライザー 3B

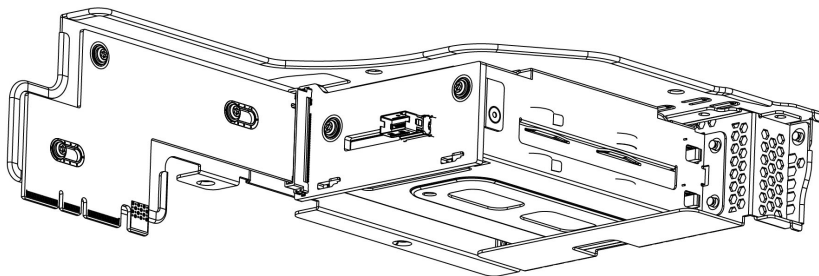
ライザー 3B 機械的な情報は、[図 29](#) に示されています。

図 29 ライザー カード 3B

PCIe Riser 3B (outside)



PCIe Riser 3B (inside)

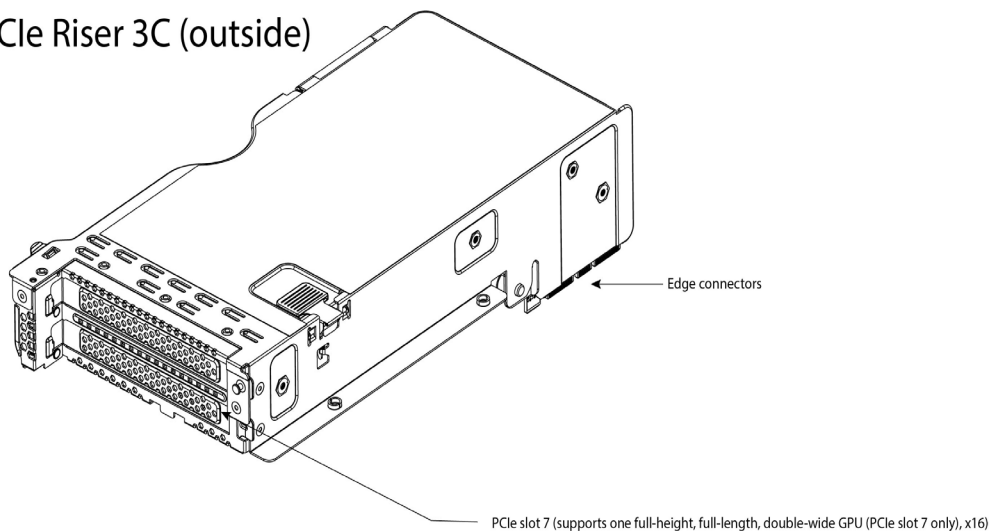


ライザー 3C

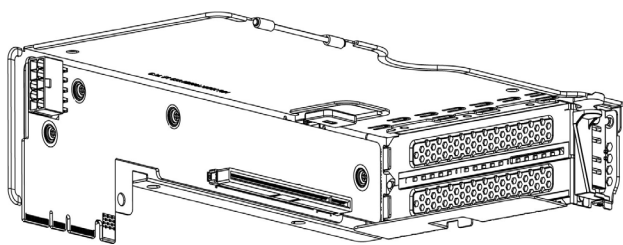
ライザー 3C 機械的な情報は、[図 30](#) に示されています。

図 30 ライザー カード 3C

PCIe Riser 3C (outside)



PCIe Riser 3C (inside)



スペア部品

このセクションでは、HyperFlex HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード用のアップグレード関連部品と保守関連部品を示します。これらの部品の一部は、すべてのサーバに構成されています。



注： 注文したスペア部品の中には、完全に機能を使用するためにアクセサリが必要なものもあります。たとえば、ドライブまたはドライブコントローラに付属のケーブルが必要な場合があります。CPU には、ヒートシンク、サーマルペースト、および取り付け工具が必要な場合があります。スペアとそのアクセサリ部品を [表 40](#) に示します。

表 40 スペア部品

製品 ID (PID)	PID の説明
KVM ケーブル	
N20-BKVM=	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ローカル IO ケーブル
ライザー	
HX-RIS1A-240M6=	C240 M6 Riser1A; (x8; x16x、 x8) ; StBkt; (CPU1)
HX-RIS1B-240M6=	C240 M6 ライザー 1B; 2xHDD/SSD; StBkt; (CPU1)
UCSC-RIS2A-240M6=	C240 M6 ライザー 2A; (x8;x16;x8);StBkt; (CPU2)
HX-RIS3A-240M6=	C240 M6 Riser3A (x8; x8) StBkt; (CPU2)
HX-RIS3B-240M6=	C240 M6 ライザー 3B、 2xHDD、 StBkt; (CPU2)
HX-RIS3C-240M6=	C240 M6 ライザー 3C
UCSC-FBRS2-C240M6=	C240M6 2U ライザー 2 Filler Blank
UCSC-FBRS3-C240M6=	C240M6 2U ライザー 3 Filler Blank
CPU	
<p>注： 2 番目の CPU を注文する場合は、この表の「CPU アクセサリ」セクションを参照して、2 番目の CPU に注文する必要がある追加部品を確認してください。</p>	
8000 シリーズ プロセッサ	
HX-CPU-I8380=	Intel 8380 2.3GHz/270W 40C/60MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I8368=	Intel 8368 2.4GHz/270W 38C/57MB DDR4 3200MHz
UCSX-CPU-I8362	Intel 8362 2.8GHz/265W 32C/48MB DDR4 3200MHz-
HX-CPU-I8360Y=	Intel 8360Y 2.4GHz/250W 36C/54MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I8358P=	Intel 8358P 2.6GHz/240W 32C/48MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I8358=	Intel 8358 2.6GHz/250W 32C/48MB DDR4 3200MHz

表 40 スベア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-CPU-I8352Y=	Intel 8352Y 2.2GHz/205W 32C/48MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I8352V=	Intel 8352V 2.1GHz/195W 36C/54MB DDR4 2933MHz
HX-CPU-I8352M=	Intel 8352M 2.3GHz/185W 32C/48MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I8352S=	Intel 8352S 2.2GHz/205W 32C/48MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I8351N=	Intel 8351N 2.4GHz/225W 36C/54MB DDR4 2933MHz
6000 シリーズ プロセッサ	
HX-CPU-I6354=	Intel 6354 3.0GHz/205W 18C/39MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6348=	Intel 6348 2.6GHz/235W 28C/42MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6346=	Intel 6346 3.1GHz/205W 16C/36MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6342=	Intel 6342 2.8GHz/230W 24C/36MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6338N=	Intel 6338T 2.1GHz/165W 24C/36MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6338T=	Intel 6338N 2.2GHz/185W 32C/48MB DDR4 2667MHz
HX-CPU-I6338=	Intel 6338 2.0GHz/205W 32C/48MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6336Y=	Intel 6336Y 2.4GHz/185W 24C/36MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6334=	Intel 6334 3.6GHz/165W 8C/18MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6330N=	Intel 6330N 2.2GHz/165W 28C/42MB DDR4 2667MHz
HX-CPU-I6330=	Intel 6330 2.0GHz/205W 28C/42MB DDR4 2933MHz
HX-CPU-I6326=	Intel 6326 2.9GHz/185W 16C/24MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6314U=	Intel 6314U 2.3GHz/205W 32C/48MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6312U=	Intel 6312U 2.4GHz/185W 24C/36MB DDR4 3200MHz
5000 シリーズ プロセッサ	
HX-CPU-I5320T=	Intel 5320T 2.3GHz/150W 20C/30MB DDR4 2933MHz
HX-CPU-I5320=	Intel 5320 2.2GHz/185W 26C/39MB DDR4 2933MHz
HX-CPU-I5318N=	Intel 5318Y 2.1GHz/165W 24C/36MB DDR4 2933MHz
HX-CPU-I5318S=	Intel 5318S 2.1GHz/165W 24C/36MB DDR4 2933MHz
HX-CPU-I5318Y=	Intel 5318N 2.1GHz/150W 24C/36MB DDR4 2667MHz
HX-CPU-I5317=	Intel 5317 3.0GHz/150W 12C/18MB DDR4 2933MHz
HX-CPU-I5315Y=	Intel 5315Y 3.2GHz/140W 8C/12MB DDR4 2933MHz
4000 シリーズ プロセッサ	
HX-CPU-I4316=	Intel 4316 2.3GHz/150W 20C/30MB DDR4 2667MHz

表 40 スペア部品 (続き)






製品 ID (PID)	PID の説明
HX-CPU-I4314=	Intel 4314 2.4GHz/135W 16C/24MB DDR4 2667MHz
HX-CPU-I4310T=	Intel 4310T 2.3GHz/105W 10C/15MB DDR4 2667MHz
HX-CPU-I4310=	Intel 4310 2.1GHz/120W 12C/18MB DDR4 2667MHz
HX-CPU-I4309Y=	Intel 4309Y 2.8GHz/105W 8C/12MB DDR4 2667MHz
CPU アクセサリ	
UCS-CPU-TIM=  注：この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M5 サーバ HS シール用シングル CPU サーマル インターフェイス マテリアル シリンジ ¹
UCS-M6-CPU-CAR=  注：この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M6 のスペア CPU キャリア
UCSX-HSCK=  注：この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	UCS CPU/ ヒートシンク クリーニング キット、最大 4 CPU/ ヒートシンク セット用
UCS-CPUAT=  注：この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	サーバ用 CPU アセンブリ ツール
UCSC-HSHP-240M6=  注：追加の CPU/ スペア CPU を追加する場合は、このヒートシンクを注文してください	2U SFF M6 PCIe SKU 用ヒートシンク
UCSC-FAN-C240M6=	C240M6 2U ファン
3200-MHz DIMMs	
HX-MR-X16G1RW=	16 GB RDIMM SRx4 3200 (8Gb)

表 40 スベア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-MR-X32G1RW=	32 GB RDIMM SRx4 3200 (16Gb)
HX-MR-X32G2RW=	32 GB RDIMM DRx4 3200 (8Gb)
HX-MR-X64G2RW=	64 GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)
HX-ML-128G4RW=	128 GB LRDIMM QRx4 3200 (16Gb)
HX-ML-256G8RW=	256 GB LRDIMM 8Rx4 3200 (16Gb) (3D)
DIMM ブランク	
UCS-DIMM-BLK=	UCS DIMM ブランク
HDD	
 <p>注：追加の SAS/SATA 前面または背面ドライブを注文する場合、ドライブからマザーボードに接続するケーブルを注文する必要があります。この表の「ドライブ ケーブル」の項を参照してください。</p>	
HXAF-E-240-M6SX (All Flash)	
フロント キャパシティ ドライブ	
HX-SD19T61X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD38T61X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD76T61X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
HX-SD960G6S1X-EV=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
HX-SD19T6S1X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD38T6S1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD76T6S1X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
前面容量ドライブ	
HX-SD19T61X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD38T61X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD76T61X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
HX-SD960G6S1X-EV=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
HX-SD19T6S1X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD38T6S1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD76T6S1X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD

表 40 スベア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
前面キャッシュドライブ	
HX-SD800GK3X-EP=	800GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
前面システムドライブ	
HX-SD240GM1X-EV=	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
ブートドライブ	
HX-M2-240GB=	240GB SATA M.2
HX-M2-HWRAID=	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ
HX-E-240-M6SX (ハイブリッド)	
フロント キャパシティ ドライブ	
HX-HD12TB10K12N=	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD
HX-HD18TB10K4KN=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
HX-HD24TB10K4KN=	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
前面容量ドライブ	
HX-HD12TB10K12N=	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD
HX-HD18TB10K4KN=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
HX-HD24TB10K4KN=	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
フロント キャッシュドライブ	
HX-SD16TK3X-EP=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
前面システムドライブ	
HX-SD240GM1X-EV=	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
ブートドライブ	
HX-M2-240GB=	240GB SATA M.2
HX-M2-HWRAID=	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ
拡張ボード²	
UCSC-M2EXT-240M6=	C240M6 2U M.2 エクステンダ ボード
ドライブ ケーブル	

表 40 スベア部品 (続き)






製品 ID (PID)	PID の説明
CBL-SATA-C240M6=  注：前面 SAS / SATA ドライブをサーバ ノードに追加する場合は、このケーブルを注文します。	SATA ケーブル C240M6 (2U)
CBL-RSASR1B-240M6=  注：サーバ ノードのライザー PID HX-RIS3B-240M6 および HX-SAS-240M6 を注文する場合は、このケーブルを注文してください	C240M6 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。(Riser1B)
CBL-RSASR3B-240M6=  注：ライザー PID HX-RIS3B-240M、SAS/SATA 背面ドライブ、HX-SAS-240M6 を注文する場合は、このケーブルを注文してください。	C240M6 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。(Riser3B)
ドライブ ブランク パネル	
UCSC-BBLKD-S2	C シリーズ M5 SFF ドライブ ブランク パネル
RAID コントローラ	
 注：追加の RAID コントローラを注文する場合は、RAID コントローラからマザーボードに接続するケーブル / スーパーキャップを注文する必要があります。この表の「RAID コントローラ ケーブル」のセクションを参照してください。	
HX-SAS-240M6=	Cisco 12G SAS HBA
RAID コントローラのアクセサリ	
CBL-SAS12-240M6=  注：次のいずれかの RAID PID を注文する場合は、このケーブルを注文します： HX-SAS-240M6	C240M6 SAS ケーブル 12 (2U)

表 40 スベア部品 (続き)



製品 ID (PID)	PID の説明
CBL-SAS24-240M6=  注：HX-SAS-240M6 を 2 つ注文する場合は、このケーブルを注文してください。	C240M6 SAS ケーブル 24 (2U)
PCI カード	
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)	
HX-M-V25-04=	Cisco UCS VIC 1467 クアッド ポート 10/25G SFP28 mLOM
ネットワーク インターフェイス カード (NIC)	
1 Gb NIC	
HX-PCIE-IRJ45=	Intel i350 クアッド ポート 1G 銅製 PCIe
10 Gb NIC	
HX-PCIE-ID10GF=	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC
HX-PCIE-IQ10GF=	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
HX-P-ID10GC=	Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC
25 Gb NIC	
HX-P-I8D25GF=	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
HX-P-I8Q25GF=	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
GPU PCIe カード	
 注：GPU を追加する場合、GPU のケーブルやその他のアクセサリに追加することが必要な場合があります。この表の「GPU アクセサリ」と「NVIDIA GPU ライセンス」の項を参照してください。	
HX-GPU-A10=	TESLA A10、PASSIVE、150W、24GB
HX-GPU-A30=	Tesla A30
HX-GPU-A40=	TESLA A40 RTX、パッシブ、300W、48GB
HX-GPU-A100-80=	TESLA A100、PASSIVE、150W、80GB
HX-GPU-A16=	NVIDIA A16 PCIE 250W 4X16GB
GPU アクセサリ	

表 40 スペア部品 (続き)







製品 ID (PID)	PID の説明
<p>UCS-M10CBL-C240M5</p>  <p>注：A100/A40/ A16/A30 GPU を追加する場合は、このケーブルを注文してください</p>	<p>C240M5 NVIDIA M10/A10 ケーブル</p>
<p>UCS-P100CBL-240M5</p>  <p>注：A100/A40/ A16/A30 GPU を追加する場合は、このケーブルを注文してください</p>	<p>C240M5 NVIDIA P100/RTX/A100/A40/A16/A30 ケーブル</p>
<p>CBL-GPU-C240M6</p>  <p>注：A10 GPU を追加する場合は、この電源ケーブルを注文してください</p>	<p>A10 GPU、C240M6 および C245M6 向け Y タイプ GPU 電源ケーブル</p>
<p>UCSC-HSLP-M6=</p>  <p>注：GPU を追加する場合は、このヒートシンクを注文する必要がある場合があります。</p>	<p>1U/2U LFF/SFF GPU SKU のヒートシンク</p>
<p>UCSC-ADGPU-240M6=</p>  <p>注：GPU を追加する場合は、このエアダクトを注文する必要がある場合があります。</p>	<p>C240M6 GPU エアダクト 2U (DW 専用)</p>
<p>NVIDIA GPU ライセンス</p>  <p>注：NVIDIA GPU を追加する場合は、GPU ライセンスを注文してください</p> <ul style="list-style-type: none"> • すでに NVIDIA GPU があり、別の NVIDIA GPU を追加する場合、または NVIDIA GPU を交換する場合は、既存のライセンスで問題ありません。 • GPU がまだインストールされておらず、最初の 1 つか 2 つを追加する場合は、ライセンスを注文する必要がある場合があります。 	

表 40 スベア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
NV-VCS-1YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 1 年
NV-VCS-3YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-5YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 5 年
NV-VCS-R-1Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU - 1 年
NV-VCS-R-3Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-R-5Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU - 5 年
NV-GRDWK-1-5S =	Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDVA-1-5S =	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI APPs 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDPC-1-5S =	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI PC 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-EDP-5S =	EDU - Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUM S 要求
NV-GRID-WKP-5YR =	NVIDIA Quadro Production SUMS - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-5YR =	NVIDIA GRID Production SUMS - VDI Apps 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCP-5YR =	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDP-5YR =	EDU - NVIDIA Quadro vDWS Production SUMS - 1CCU - 5 年
NV-GRID-WKS-1YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 1 年
NV-GRID-WKS-3YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 3 年
NV-GRID-WKS-4YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 4 年
NV-GRID-WKS-5YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCS-1YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU- 1 年
NV-GRID-PCS-3YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 3 年
NV-GRID-PCS-4YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 4 年
NV-GRID-PCS-5YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAS-1YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 1 年
NV-GRID-VAS-3YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 3 年
NV-GRID-VAS-4YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 4 年
NV-GRID-VAS-5YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDS-1YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 1 年
NV-GRID-EDS-3YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 3 年

表 40 スベア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
NV-GRID-EDS-4YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 4 年
NV-GRID-EDS-5YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-R-4Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 4 年更新
NV-GRID-PCP-R-4Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKP-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 4 年更新
NV-QUAD-WKS-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 1 年更新
NV-QUAD-WKS-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 3 年更新
NV-QUAD-WKS-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKS-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 1 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 3 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 4 年更新
NV-GRID-VAS-R-1Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 1 年更新
NV-GRID-VAS-R-3Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 3 年更新
NV-GRID-VAS-R-4Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 4 年更新
NV-GRID-VAS-R-5Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 5 年更新
NV-GRID-PCS-R-1Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 1 年更新
NV-GRID-PCS-R-3Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 3 年の更新
NV-GRID-PCS-R-4Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 4 年更新
NV-GRID-PCS-R-5Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKP-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 1 年更新
NV-QUAD-WKP-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 3 年更新
NV-QUAD-WKP-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 1 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 3 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 5 年更新
NV-GRID-VAP-R-1Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 1 年更新

表 40 スベア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
NV-GRID-VAP-R-3Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 3 年更新
NV-GRID-VAP-R-5Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 5 年更新
NV-GRID-PCP-R-1Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 1 年更新
NV-GRID-PCP-R-3Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 3 年更新
NV-GRID-PCP-R-5Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 5 年更新
NV-GRD-VA2WKP-5S =	NVIDIA VDI APP を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-VA2PCP-5S =	NVIDIA VDI APP を vPC 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-VA2WKPE-5S =	NVIDIA VDI を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-PC2WKP-5S =	NVIDIA vPC を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-PC2WKPE-5S =	NVIDIA vPC を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
HX-PSU1-1050W=	1050W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSUV2-1050DC=	ラック サーバー用 1050W -48V DC 電源
HX-PSU1-1600W=	1600W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSU1-2300W=	ラック サーバー Titanium 用 2300W AC 電源
PSU (入力ロー ライン 110VAC)	
HX-PSU1-1050W=	1050W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSUV2-1050DC=	ラック サーバ用 1050W -48V DC 電源
HX-PSU1-2300W=	ラック サーバー Titanium 用 2300W AC 電源
HX-PSU1-1050ELV	1050W AC PSU 拡張ローライン (EU/UK Lot 9 非準拠)
電源ケーブル	
CAB-48DC-40A-8AWG=	C シリーズ - 48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A
CAB-N5K6A-NA=	電源コード、200/240 V 6 A (北米)
CAB-AC-L620-C13=	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート
CAB-C13-CBN=	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-2M=	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-AC=	コード、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0m
CAB-250V-10A-AR=	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)

表 40 スベア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
CAB-9K10A-AU=	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア仕様)
CAB-250V-10A-CN=	AC 電源コード、250 V、10 A (中国仕様)
CAB-9K10A-EU=	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU 仕様)
CAB-250V-10A-ID=	電源コード、SFS、250 V、10 A (インド仕様)
CAB-250V-10A-IS=	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)
CAB-9K10A-IT=	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア仕様)
CAB-9K10A-SW=	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)
CAB-9K10A-UK=	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)
CAB-9K12A-NA=	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)
CAB-250V-10A-BR=	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)
CAB-C13-C14-2M-JP=	電源コード C13-C14、2m/6.5 フィート、日本 PSE マーク
CAB-9K10A-KOR=	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国仕様)
CAB-ACTW=	AC 電源コード (台湾)、C13、EL 302、2.3 m
CAB-JPN-3PIN=	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m
レール キット	
HX-RAIL-M6=	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
CMA	
HX-CMA-240M6=	C240 M6 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA
セキュリティ	
HX-TPM-002C=	TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4+ 認証 (M6 サーバ向け)
HX-INT-SW02=	C220 および C240 M6 シャーシ イントルージョン スイッチ
ベゼル	
HXAF240C-BZL-M5SX=	HXAF240c M5 セキュリティ ベゼル
HX240C-BZL-M5S=	HX240c M5 セキュリティ ベゼル
ハイパーバイザ / ホスト オペレーティング システムを選択する	
ESXi オプション	
VMware	
HX-VSP-7-0-FND-D=	出荷時にインストールされた vSphere SW 7.0 1-CPU エンドユーザーによりライセンスを提供

表 40 スペア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-VSP-7-0-FND2-D=	出荷時にインストールされた vSphere SW 7.0 2-CPU エンドユーザーによりライセンスを提供
VMware PAC ライセンス	
HX-VSP-EPL-1A=	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、1 年サポートが必要
HX-VSP-EPL-3A=	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、3 年サポートが必要
HX-VSP-EPL-5A=	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、5 年サポートが必要
HX-VSP-STD-1A=	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、1 年サポートが必要
HX-VSP-STD-3A=	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、3 年サポートが必要
HX-VSP-STD-5A=	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、5 年サポートが必要
HX-VSP-ROBO1-STD=	VMware vSphere 6.x ROBO Standard (25 VM pack)
HX-VSP-ROBO2-STD=	VMware vSphere 6.x ROBO Standard (100 VM pack)
HX-VSP-ROBO3-STD=	VMware vSphere 6.x ROBO Standard (500 VM pack)
HX-VSP-ROBO1-ADV=	VMware vSphere 6.x ROBO Advanced (25 VM pack)
HX-VSP-ROBO2-ADV=	VMware vSphere 6.x ROBO Advanced (100 VM pack)
HX-VSP-ROBO3-ADV=	VMware vSphere 6.x ROBO Advanced (500 VM pack)
オペレーティング システム	
Microsoft オプション	
MSWS-19-DC16C-NS=	Windows Server 2019 Data Center (16 コア /VM 無制限) - Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C-NS=	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
HX-MSWS-19-DC16C=	Windows Server 2019 Data Center (16 コア /VM 無制限)
HX-MSWS-19-ST16C=	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)

注:

- この部品は、購入したオプション、スペアの CPU、または CPU プロセッサ キットに同梱されています。
- エクステンダ ボードおよび 2 個の照合する M.2 SATA SSD をブート最適化 RAID コントローラ ([ステップ 6 ドライブを選択する](#) を参照) と共に注文してください。マザーボード上のエクステンダ ボード コネクタの位置については、[図 21、\(79 ページ\)](#) を参照してください。マザーボード エクステンダ ボード コネクタは、エクステンダ ボードを接続し、エクステンダ ボードはブート最適化 RAID コントローラを接続します。

CPU のアップグレードまたは交換



注：CPU を保守する前に、次の手順を実行します。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノードをラックから引き出します。
- 上部カバーを取り外します。

既存の CPU を交換するには、次の手順を実行します。

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-30 トルクス ドライバ (交換用 CPU に同梱されています)。
- #1 マイナス ドライバ (交換用 CPU に同梱されています)。
- CPU アセンブリ ツール (交換用 CPU に同梱されています)。Cisco PID UCS-CPUAT= として別途選択できます。
- ヒートシンク クリーニング キット：交換用 CPU に付属しています。Cisco PID UCSX-HSCK= として別途選択できます。
- サーマル インターフェイス マテリアル (TIM)：交換用 CPU に付属しているシリンジ。Cisco PID UCS-CPU-TIM= として別途選択できます。

(2) 次から適切な交換用 CPU を発注します [表 5 \(20 ページ\)](#)：

『Cisco M5 サーバ設置およびサービスガイドに記載されている手順 (次の URL のリンク先を参照) に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り外して交換します。

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5_chapter_010.html?bookSearch=true#concept_bfk_kwp_hz

新しい CPU を追加するには、次の手順を実行します。

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-30 トルクスドライバ (新しい CPU に同梱されています)。
- #1 マイナス ドライバ (新しい CPU に同梱されています)。
- CPU アセンブリ ツール (新しい CPU に同梱されています)。Cisco PID UCS-CPUAT= として個別に発注できます。
- サーマル インターフェイス マテリアル (TIM) (交換用 CPU に同梱されているシリンジ)。Cisco PID UCS-CPU-TIM= として個別に発注できます。

(2) [表 5 \(20 ページ\)](#) から適切な新しい CPU を注文します。

(3) 新しい CPU ごとにヒートシンクを 1 つ発注します。PID UCSC-HSHP-240M6= GPU なしのサーバのために発注します。PID UCSC-HSLP-M6= GPU 付きのサーバのために発注します。

「Cisco M5 サーバ インストールおよびサービス ガイド」に記載されている手順 (次の URL のリンク先を参照) に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り付けます。

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5_chapter_010.html?bookSearch=true#concept_bfk_kwp_hz

メモリのアップグレードまたは交換



注： DIMM を保守する前に、次の手順を実行します。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- サーバの上部カバーを外します。
- サーバをシャーシの前面から引き出します。

DIMM を追加または交換するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 両側の DIMM コネクタ ラッチを開きます。

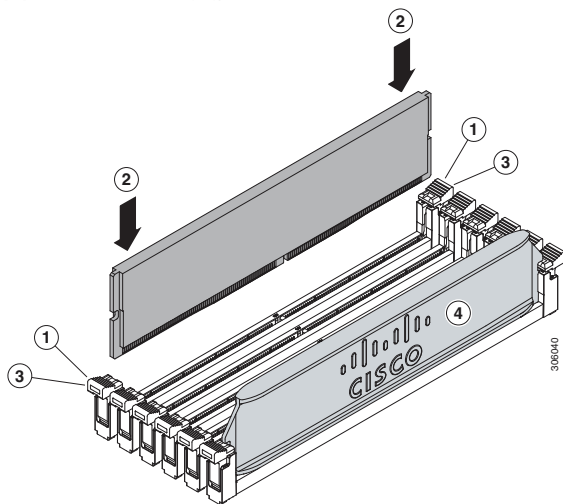
ステップ 2 カチッという音がするまで、DIMM の両端を均等にスロットに押し込みます。

注： DIMM のノッチがスロットに合っていることを確認します。ノッチが合っていないと、DIMM またはスロット、あるいはその両方が破損するおそれがあります。

ステップ 3 DIMM コネクタ ラッチを内側に少し押し、ラッチを完全にかけます。

ステップ 4 すべてのスロットに DIMM または DIMM ブランクを装着します。スロットを空にすることはできません。

図 31 メモリの交換



DIMM の交換またはアップグレードに関する詳細は、「Cisco M5 サーバ インストールおよびサービス ガイド」(以下リンク)を参照してください。

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5_chapter_010.html?bookSearch=true#concept_c53_tbp_hz

技術仕様

寸法と重量

表 41 HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッドサーバノードの寸法と重量

パラメータ	値
高さ	8.7 cm (3.42 インチ)
幅 (スラム ラッチを含みません)	42.9 cm (16.9 インチ)
幅 (スラム ラッチを含む)	48.0 cm (18.9 インチ)
奥行き	76.2 cm (30 インチ)
前面のスペース	76 mm (3 インチ)
周囲と側面の間に必要な隙間	25 mm (1 インチ)
背面のスペース	152 mm (6 インチ)
重量	
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2300 W 電源	16.2 kg (35.7 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2300 W 電源	20 kg (44 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2300 W 電源	17 kg (37.6 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2300 W 電源	20.8 kg (45.9 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 8 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2300 W 電源	20.28 kg (44.71 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 8 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2300 W 電源	22.32 kg (49.2 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2300 W 電源	15 kg (33.14 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2300 W 電源	18.8 kg (41.45 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2300 W 電源	18.4 kg (40.55 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2300 W 電源	22.2 kg (48.86 ポンド)

表 41 HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッドサーバノードの寸法と重量

パラメータ	値
次のオプション付きでレール キットなしの重量 24 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2300 W 電源	26.7 kg (58.8 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 24 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2300 W 電源	28 kg (61.7 ポンド)

電力仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 1050 W AC 電源装置 (表 42 を参照)
- 1050 W V2 (DC) 電源ユニット (表 43 を参照)
- 1600 W (AC) 電源ユニット (表 44 を参照)
- 2300 W (AC) 電源ユニット (表 45 を参照)

表 42 HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノードの電源仕様 (1050 W AC 電源)

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (V rms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) ¹	800		1050	
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	9.2	7.6	5.8	5.2
公称入力電圧の最大入力 (W)	889	889	1167	1154
公称入力電圧の最大入力 (VA)	916	916	1203	1190
最小定格効率 (%) ²	90	90	90	91
最小定格力率 ²	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	15			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ³	12			

注：

1. ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 800 W に制限されます
2. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 43 HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノードの電源仕様 (1050 W V2 DC 電源)

パラメータ	仕様
入力コネクタ	Molex 42820
入力電圧範囲 (V rms)	-48
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	-40 ~ -72
周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大許容周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大定格出力 (W)	1050
最大定格スタンバイ出力 (W)	36
公称入力電圧 (V rms)	-48
公称入力電流 (A rms)	24
公称入力電圧の最大入力 (W)	1154
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1154
最小定格効率 (%) ¹	91
最小定格力率 ¹	該当なし
最大突入電流 (A ピーク)	15
最大突入電流 (ms)	0.2
最小ライドスルー時間 (ms) ²	5

注:

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります。

表 44 HX240 M6 エッジ All Flash/ハイブリッド サーバ ノード 1600 W (AC) 電源仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (V rms)	200 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	180 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W)	1600			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	該当なし	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力 (W)	該当なし	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力 (VA)	該当なし	該当なし	1833	1813
最小定格効率 (%) ¹	該当なし	該当なし	90	91
最小定格力率 ²	該当なし	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ²	12			

注:

- これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 45 HX240 M6 エッジ All Flash/ハイブリッド サーバ ノード 2300 W (AC) 電源仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) ¹	2300			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力 (W)	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1351	1343	2515	2505
最小定格効率 (%) ²	92	92	93	93
最小定格力率 ²	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ³	12			

注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

具体的な構成の電力を計算するには、次の URL にある Cisco UCS 電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com>

環境仕様

表 46 に、HX240 M6 Edge All Flash/ ハイブリッド サーバー ノードの環境仕様を示します。

表 46 環境仕様

パラメータ	最小
動作温度	10°C ~ 35°C (50°F ~ 95°F) の乾球温度 1 時間あたりの最大温度変化は 20°C (36°F) (変化率ではなく、一定時間内の温度変化) 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m を超える高度で 305 m ごとに最高温度が 1°C (33.8°F) 低下。
拡張動作温度	5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)、直射日光なし 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m を超える高度で 305 m ごとに最高温度が 1°C (33.8°F) 低下。
非動作時温度	乾球温度 -40°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F)
動作時の相対湿度	10 ~ 90%、最大露点温度 28°C (82.4°F)、非凝縮環境 -12°C (10.4°F) の露点または 8% の相対湿度より高い (湿気が多い) ことが最低条件 最大露点 24°C (75.2°F) または最大相対湿度 90%
非動作時相対湿度	相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大湿球温度は 28°C。
最長動作期間	無制限
動作高度	最大標高 3050 メートル (10,006 フィート)
非動作高度	標高 0 ~ 12,000 メートル (39,370 フィート)
音響レベル測定 A 特性 ISO7779 LWAd (Bels)、23 °C (73 °F) で動作	5.5
音圧レベル測定 A 特性 ISO7779 LpAm (dBA)、23 °C (73 °F) で動作	40

拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限

表 47 HX240 M6 エッジ All Flash/ ハイブリッド サーバ ノードは稼働温度ハードウェア構成制限を拡張しました

プラットフォーム ¹	ASHRAE A3 (5°C ~ 40°C) ²	ASHRAE A4 (5 °C ~ 45 °C) ³
プロセッサ :	155W+	155W+ および 105W+ (4 または 6 コア)
メモリ :	LRDIMM	LRDIMM
ストレージ :	M.2 SATA SSD	M.2 SATA SSD HDD または SSD (背面ベイ)
ペリフェラル :	GPU	GPU VIC (スロット 1 および 4) NIC (スロット 1 および 4) HBA (スロット 1 および 4)

注 :

1. 2 つの PSU が必要で、PSU 障害はサポートされません
2. Cisco UCS 非認定の周辺機器や 25 W 以上消費する周辺機器はサポートされません。
3. 高電力または最大電力のファン制御ポリシーを適用する必要があります。

コンプライアンス要件

HX シリーズ サーバの規制準拠要件を [表 48](#) に示します。

表 48 HX シリーズの規制準拠要件

パラメータ	説明 (Description)
適合規格	本製品は、指令 2014/30/EU および 2014/35/EU による CE マーキングに準拠しています。
安全性	UL 60950-1 Second Edition CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 Second Edition EN 60950-1 Second Edition IEC 60950-1 Second Edition AS/NZS 60950-1 GB4943 2001
EMC : エミッション	47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A AS/NZS CISPR32 クラス A CISPR32 クラス A EN55032 クラス A ICES003 クラス A VCCI クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KN32 クラス A CNS13438 クラス A
EMC : イミュニティ	EN55024 CISPR24 EN300386 KN35

米国本社

Cisco Systems, Inc.
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社

Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社

Cisco Systems International BV
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

